

添付資料 B-1



Título PERFIL DEL PROYECTO DE SEÑALIZACIÓN TURÍSTICA	Código	
	Página 14 de 186	Versión

PERFIL DEL PROYECTO	
Fecha de elaboración del perfil del proyecto	Código del proyecto
INFORMACIÓN GENERAL DEL PROYECTO	
Nombre del proyecto	
Área funcional	Nombre del solicitante
Nombre del director del proyecto	
ENFOQUE DEL PROYECTO	
Provee una visión a nivel ejecutivo del Plan de Proyecto: identifica la necesidad o el problema de negocio o de la organización a resolver.	
Descripción del proyecto El proyecto se desarrollara en las siguientes fases: Inicio. Intermedio. Final	
Problema o Necesidad de Negocio u Organizacional a resolver	
Objetivos estratégicos	
Objetivo del proyecto	
ABORDAJE DEL PROYECTO	
Describe la estrategia para desarrollar el proyecto	
Entregas 1. . 2. . 3. . 4. ...	
Medidas 1. ... n	
Exclusiones 1. ... n	
Supuestos 1. ... n	
Restricciones o limitaciones 1. ...n	
Asuntos, Riesgos y Problemas 1. ... n	
PRESUPUESTO ESTIMADO	
OTROS PROYECTOS RELACIONADOS	
El Proyectos	
precedentes:	
Proyectos siguientes:	

FIRMA DE PARTICIPANTES		
Participante		Participante
Participante		Participante
AUTORIZACIÓN PARA EL PROYECTO		
Patrocinador	Firma	Fecha
Director del proyecto	Firma	Fecha

添付資料 B-2



Lugar, Fecha

Dirección

Nombre

Cargo

Presente,

Reciban un atento y caluroso saludo de parte del Ministerio de Turismo-CORSATUR a través del Centro de Amigo del Turista.

Motivo por el cual, le solicitamos en esta ocasión el apoyo Institucional para que nos brinde la autorización de los permisos correspondientes en la colocación de las señalización turística y exoneración impuestos municipales; principalmente en cada uno de los puntos identificados a través del proyecto en su municipio. Para más detalles, se anexan las ubicaciones y diseño de señalización propuestas para el municipio.

Esperando contar con su aprobación y autorización por escrita, ya que consideramos que son una institución de entusiasmo, dispuestos a apoyar los esfuerzos de la población; confiamos en poder contar con su cooperación y compromiso; sin más que mencionar les expresamos nuestros más sinceros agradecimientos y estima,

Atentamente

Nombre de Solicitante

Cargo

FIRMA

MITUR-CORSATUR

添付資料 B-3

Ficha de Mantenimiento

PROYECTO PILOTO DE SEÑALIZACIÓN TURÍSTICA

FICHA DE MANTENIMIENTO



Ficha No. ____ Fecha _____

Ubicación _____

No. de Señalización _____

Nombre de quien llena ficha: _____

Condiciones de Señalización Turística

Tipo de Señalización Turística

Metal

Madera

1. Postes y estructura de soporte	Si	No
1) Verificar fundaciones y estructura de soporte.		
2) Quitar óxido de cualquier elemento metálico que lo tuviere y aplicar dos manos de anticorrosivo.		
Comentario y Fotografía		
2. Tablero	Si	No
1) Verificar estado del tablero (tiene manchas, rayaduras, danos, otros)		
Comentario y Fotografía		

3. Anclajes	Si	No
1) Ajustar y completar tornillos de anclaje.		
2) Quitar óxido de cualquier elemento metálico que lo tuviere y aplicar dos manos de anticorrosivo.		
3) Aplicación de antioxidante y dos manos de anticorrosivo para ambientes marinos a placas metálicas.		
Comentario y Fotografía		
4. Acrílico o Lámina Reflejante	Si	No
1) Eliminar burbujas de aire.		
2) Colocar logos que hayan sido removidos.		
Comentario y Fotografía		
5. Madera	Si	No
1) Aplicar 2 manos de barniz para ambientes marinos a la estructura de madera, por lo menos 2 veces al año.		
2) Sustitución de acrílico de rótulos de madera, que se encuentren dañados. (Utilizar material nuevo).		
Comentario y Fotografía		
6. Limpieza	Si	No
1) Realizar limpieza a manera de remover ramas y hojas, polvo, manchas (graffiti, otros), stickers y otros que entorpezca la legibilidad de cada señal.		
Comentario y Fotografía		

添付資料 B-4

PROGRAMA DE MANTENIMIENTO

	Ene.	Feb.	Mar.	Abr.	May.	Jun.	Jul.	Ago.	Sep.	Oct.	Nov.	Dic.
Limpieza y recolección de basura.												
Verificar estado del tablero (tiene manchas, rayaduras, danos, otros)												
Revisar existencia de Daños, Manchas, Oxido, etc.												
Limpia paneles con una tela de textura suave.												
Reuniones sobre el cuidado de la señalización												
Verificar fundaciones y estructura de soporte.												
Pintar con barniz super marino senal de madera.												
Fijacion de pernos												
Ajustar y completar tornillos de anclaje.												
Aplicacion de antioxidante y dos manos de anticorrosivo para ambientes marinos a placas metalicas.												

C. 觀光環境教育

1. 観光環境教育の背景

エルサルバドルでは国家戦略の中で、観光業を産業の一つとして強化し定着させることを挙げている。観光客誘致は、地域資源の利用によって低コストで外貨獲得を可能とする手段として、経済波及効果が期待できる手法であるが、これを実現するためには、地域住民が地域の資源を観光資源として利用するとともに管理していくことが必要である。

そのためには、観光資源を利用しながら保全するという、持続可能な観光開発という考え方を地域住民が理解することが重要である。しかしながら、観光に対する地域住民の意識は未だ低く、観光業が産業として定着するためには観光自体への興味や観光産業への関心を高める必要がある。さらに、エルサルバドルの多くの地域では、価値ある観光資源があるにもかかわらず、地域の住民自らがそれを汚染することによって価値の低いものにしてしまっているという現状があり、その原因としては、環境保全や美化に対する人々の意識の低さが考えられる。

従って、持続可能な観光開発を、地域住民が理解し産業へと発展させていくためには、観光の知識を持つと同時に環境についての知見を持つことが必要である。

2. 観光環境教育の目的

上記のようなエルサルバドルの現状に鑑み、観光に対する地域住民への啓蒙活動の一つとして、学校での観光環境教育を通して、子供から親や地域へ普及させていく手法が挙げられた。これは、比較的地域での普及が早い手段であると同時に、地域や郷土の良さを認識することによる効果も得られる。

また、遠足などを通して、子供のころから旅行に親しむ経験を持つことは、将来の観光客となるポテンシャルを上げることである。さらに、自分が観光客の経験をするによって、観光客の立場での戦略を考えられる素地ができる。

従って、観光環境教育を実施する目的は、子供達が観光という産業を理解するとともに、観光資源となる地域資源の良さや美しく保つことの大切さ、ホスピタリティを学ぶことである。同時に、子供達を通してその考え方や行動が、家庭や地域に影響を与え、地域全体のホスピタリティが向上することも目的とする。

3. 観光環境教育の上位目標

観光環境教育のプログラムがエルサルバドル全域において継続的に展開されることによって、全国のコミュニティにおけるホスピタリティが向上すると考えられる。その結果、将来より多くの観光客を受け入れる素地が整う。それと並行して、観光資源開発・宿泊施設などの整備を実施することによって、観光客受け入れの物理的な環境が提供できれば、多くの観光客を受け入れることが可能となる。

従って、観光環境教育をきっかけに高まったホスピタリティと観光インフラの開発が進むことによって、地域特有の資源を活かしたコミュニティ・ツーリズムが確立され、観光が

地域の産業として活発になることが期待される。

4. マニュアルの目的と利用者

このマニュアルは、MITUR/CORSATUR の実施する観光環境教育プロジェクトを実施するために参考とするものである。

このマニュアルの利用者は、CORSATUR の担当者、CORSATUR と契約したコンサルタント、CAT、CDT、学校の教師、市の担当者などが、プロジェクトの内容や役割分担を把握するためのものである。

(注1) コンサルタントの業務内容は別途 CORSATUR が指示書を作成する。

5. 実施の前提

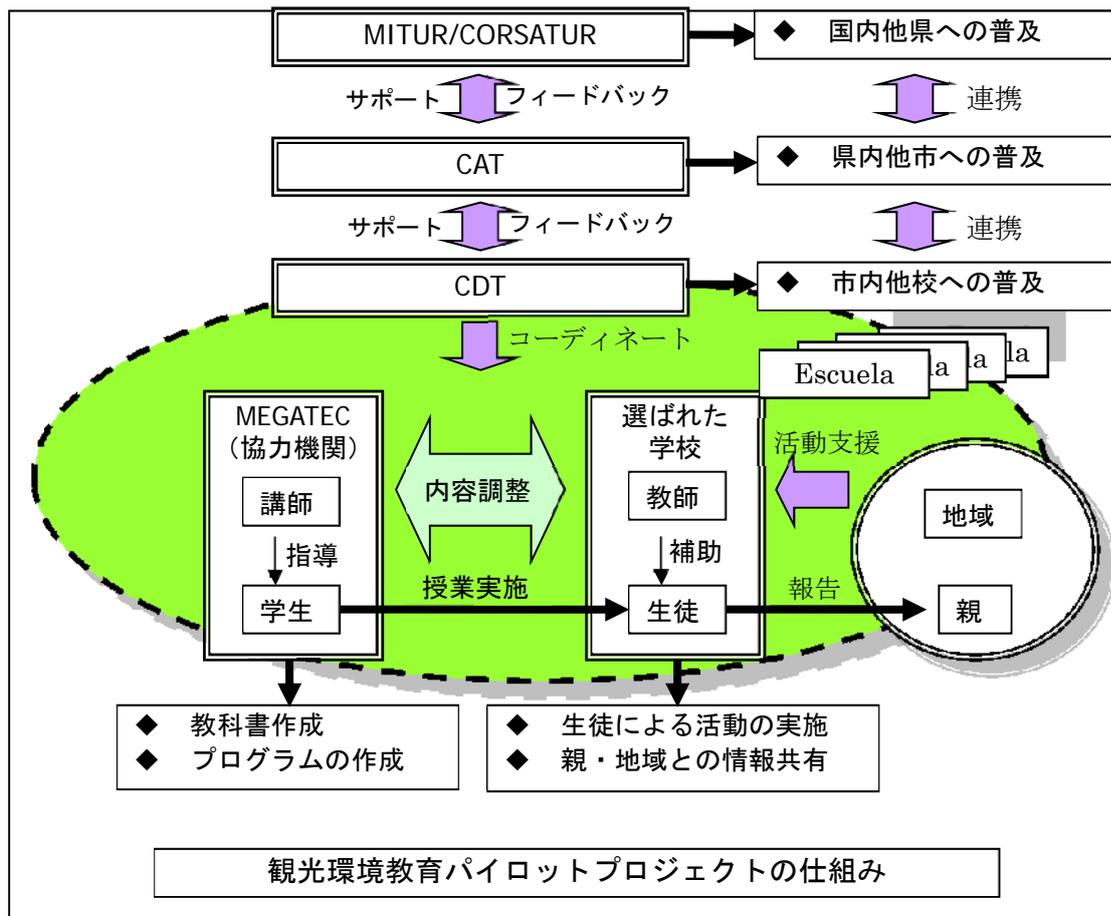
この教育プログラムは、将来的には学校教育の選択授業として組み込まれることを目標とするが、当面は CORSATUR が主導するプロジェクトとして実施する。CORSATUR は CAT に委託し、選定された学校に対し、このプロジェクトを実施する。

後述の実施主体や作業内容及び費用の分担については、関係機関間で事前に合意されることを前提とする。従って、実情に合わない場合や、調整の結果、状況が変わった部分については、随時更新する。

(注2) 生徒の管理や保護者への連絡、授業や遠足のサポートは、学校の教員が無償で協力することを前提としている。

(注3) CDT メンバーのこのプロジェクトに係る業務は無償の協力を前提とする。ただし、遠足の受け入れ先になった場合のツアー代等は商品として扱われる。

6. 実施体制



(実施主体)

- ・ CORSATUR は、このプロジェクトの実務担当チーム（担当者）を設置する。
- ・ CORSATUR はプロジェクトの実施を CAT に委託する。
- ・ 遠足先との調整などは、CDT や CAT が協力する。
- ・ 授業や遠足、アクションプランにおける生徒の管理（グループ分けや安全面）や、保護者への連絡、調整は、学校の責任で実施する。
- ・ 学校の選定には、教師の協力体制及び、保護者の理解（遠足費用の負担）を重視する。

(費用の分担の調整)

- ・ MITUR/CORSATUR は、プログラムの実施、遠足の交通費（バス代）にかかる経費などの計画、調整を行う。（MITUR/CORSATUR が費用を負担するという意味ではない。）
- ・ 遠足での生徒や保護者にかかる実費（食事代、ツアー代、施設利用料など）は、生徒の家庭が負担する。
- ・ 講師については、学校の講師もしくは生徒のボランティアで実施する。。

(教育プログラム)

- ・ 基本プログラムは JICA プロジェクトで実施されたものを利用する。

- ・ 1回 45分×2コマで5回の授業（アクションプラン実施を含む）及び、遠足1日の計6回を基本とする。

表-1 基本プログラム

No.	Tema	Contenidos de clases	Forma
1	Turismo Efecto de turismo	<ul style="list-style-type: none"> ・ Qué es turismo? ・ Efecto de turismo 	Conferencia
2	Recursos de Turismo	<ul style="list-style-type: none"> ・ Recursos de turismo en El Salvador ・ Recursos de turismo en Municipio 	Conferencia
3	Sitio de turismo atractivo	<ul style="list-style-type: none"> ・ Sitio atractivo para turismo ・ Turismo y medio ambiente 	Conferencia
4	Excursión de estudio	<ul style="list-style-type: none"> ・ Visitar sitios turísticos desarrollados ・ Aprender modelos (educación) de viaje 	Excursión
5	Realimentación	<ul style="list-style-type: none"> ・ Resumen del sitio de turístico desarrollado ・ Discusión de plan de acción 	Conferencia
6	Practica	<ul style="list-style-type: none"> ・ Implementación de plan de acción 	Práctica

(テキスト)

- ・ JICA のプロジェクトで作成されたものを利用する。(添付 1)
- ・ 地域の観光資源のリストの部分は、CAT の支援と共に MITUR/CORSATUR により作成する。

(講師)

- ・ MEGATEC 学生のボランティア活動とする。
- ・ 学校の教師は生徒の理解が深まるよう、講師をサポートする。

(対象学年)

- ・ プログラムやテキストの対象学年は、中学年層（6～9年生程度）とする。学校の希望によってはその限りではないが、内容については学校側と十分協議して調整する。

(授業日)

- ・ 学校側と調整し、決定する。週1回程度の実施が望ましい。

(コミュニティへの普及)

- ・ MITUR/CORSATUR は CDT と共に、生徒から家庭、家庭から地域へ裨益することを意識した授業を提案する。生徒が授業の成果を日常生活の中で継続的に家庭や地域に発信していくことを意識する。
- ・ 生徒からの発信だけでなく、宿題やアクションプランを通して、家族や地域の住民がこのプロジェクトに直接または間接的に参加する機会を与えることによって、裨益効果を高める工夫を行う。

(教育成果の検証)

- ・ 教育の成果を確認するため、CAT と CDT は、開始時に生徒に対してアンケートを実施する。
- ・ 終了時には、生徒の他、教師や保護者にもアンケートを行い、生徒の行動の変化

や家族への波及効果についても確認する。

- ・ CAT と CDT はこれらの結果を集計・分析し、成果と問題点について MITUR/CORSATUR へ報告する。
- ・ MITUR/CORSATUR はこれらの結果を検証し、プログラムの改善に利用する。

(報告書)

- ・ CAT と CDT は、プログラム実施の記録をまとめ、上記アンケート結果の分析とともに MITUR/CORSATUR に報告書として提出する。

(プログラム実施の総括)

- ・ CORSATUR はプログラム実施報告書を参考に、実施手法を一般化し、全国展開できるように整理し、教育省等関係機関に協力を働きかける。
 - マニュアルやテキスト、プログラムの改定
 - 関係機関や学校への事例紹介の実施
 - 教師への研修のプログラムの提案等

7. 関係者の役割分担

本プログラムに関するアクターとその役割は以下のとおりである。

表-2 アクターの役割

アクター	役割分担
CORSATUR	プログラム、テキストの作成、進捗状況の把握、プログラムやテキストの改善、教育省・観光省との調整、など
CAT	プログラムの実施、テキストの改訂、CCORSATUR・CDT・MEGATEC 学校間の調整、報告書作成など
CDT	CAT のサポート、遠足のサポート、市役所・CAT・学校との調整
市役所	テキスト作成支援、遠足やアクションプラン実施サポートなど
MEGATEC	プログラムの調整、テキスト準備、授業準備・実施、遠足・アクションプラン実施計画・実施、アンケート実施、集計など
教師	生徒の管理、親への連絡など、実施のサポート、改善案の提案など
生徒	プロジェクトの受講者
家族・コミュニティ	プロジェクトへの協力、(間接的な裨益者)

8. スケジュール

スケジュールの大枠は次表のとおり。

表-3 プロジェクトの実施スケジュール

	実施月数									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1. 実施体制の構築とスケジュール作成	←→									
2. 学校選定			←→							
3. プログラム概要の確認			←→							
4. テキスト (市の観光資源) 作成/印刷			←→							
5. 授業内容の決定				←→						
6. 実施準備					←→					
7. プログラムの実施						←→				
8. 教育成果の検証						↔		↔		
9. 反省会・レポート作成								←→		

9. プロジェクトに要するコスト

参考として概算コストを次表に示す。参加者 120～150 名程度（生徒、教師、講師、保護者、CDT 含む）。実施に係るコスト分担は、MITUR/CORSATUR が検討して決定する。

表-4 プロジェクトに要するコスト

費目	価格(\$)	備考
1. 講師料		1 クラス 2 人体制、5 クラス、6 週
講師の送迎	540	学校・父兄による送迎
講師料	600	10 人/回
2. 教科書作成費		
製本費	1000	150 冊（デザイン代含む）白黒印刷
3. 遠足代		200 人対象
バス借り上げ	1400	\$350x4 台（市の提供）
ボートツアー	500	生徒・父兄の自己負担
カヤックツアー	450	生徒・父兄の自己負担
講義代（昼食含む）	500	生徒・父兄の自己負担
4. 雑費		
教材費など	150	
5. 会場費		
教室		学校の教室利用
6. 合計	4900	

10. 添付資料

添付 C-1：テキスト

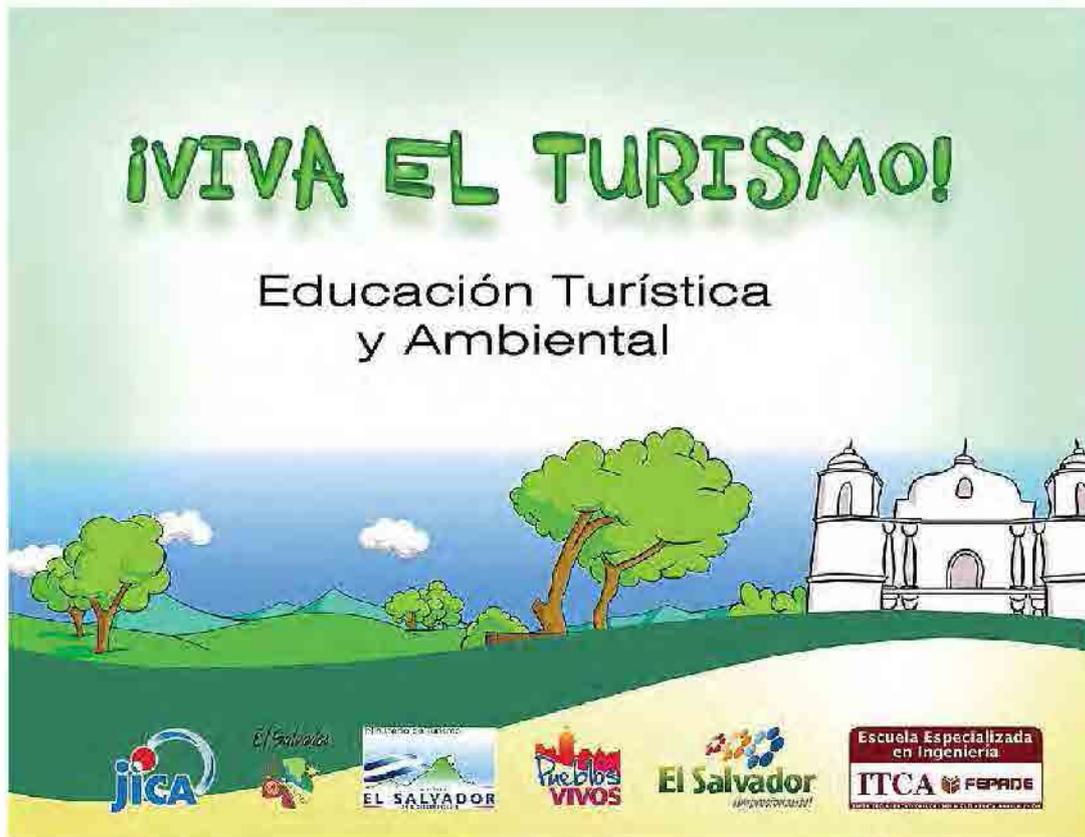
添付 C-2：具体的な実施内容と留意点

添付 C-3：C.E. ピエドラスブランカス実施プログラム

添付 C-4：アンケート例

添付 C-5：作文用紙

添付 C-6：作業項目リスト



MINISTRO



Tengo el gusto de presentarles la cartilla de Educación Turística Ambiental, que ha sido elaborado pensando en ti, en los temas que te pueden interesar para embellecer tu municipio y cuidar de los recursos naturales y culturales que ofrece Pasaquina.

Al momento de elaborarla, dijimos: "es necesario que nuestro niños y jóvenes conozcan sobre turismo, sus impactos y la importancia de proteger el medio ambiente. A partir de esta idea, le fuimos preguntando a tus maestros qué es lo que te gustaba hacer en tu municipio, con el fin de lograr que cada contenido de esta cartilla te permita experimentar el turismo, ya que tú eres importante para nosotros.

Esta herramienta será de gran utilidad para que conozcas la riqueza de recursos que tienes en tu municipio: sus paisajes, su cultura, su gente que les caracterizan como un Pueblo Vivo, estoy seguro que cuando comiences a recibir estas lecciones te darás cuenta de lo bello que es tu municipio y sentirás orgullo de presentárselo a tus amigos.

INDICE

Módulo I	El Turismo	06
Módulo II	¿Qué es Cultura Turística?	14
Módulo III parte I	Los Impactos del Turismo	20
Módulo III parte II	Turismo Responsable	24
Módulo IV	Educación Ambiental para el Turismo	30

04

MÓDULO I ¿QUÉ ES TURISMO?



Queremos presentarte a Pasita y Aquino jóvenes que viven en el municipio de Pasaquina, quienes te ayudarán a aprender sobre el turismo.

06

INTRODUCCION



Bienvenidos amigos y amigas a este módulo sobre turismo, aquí encontrarás toda la información relacionada con el turismo

¿Sabes qué es turismo?

¿Sabes quién es Turista?

07

MÓDULO I

¿QUÉ ES TURISMO?

Un día Aquino le comenta a Pasita que lo invitaron a participar en un concurso de dibujo sobre turismo, y como él no sabe sobre eso, le pide a Pasita que le explique.

Hola Pasita.
Ya viste lo del concurso de
dibujo sobre turismo.
¿Vos sabés que es turismo?

¡SI!,
dejame explicarte
que es turismo.



08

Turismo son todas las actividades que realizamos fuera de casa que nos permiten conocer, experimentar y divertirnos.

Cuando alguien hace esto es un Turista o excursionista.



¿Turista o excursionista?

Sí, turista es toda aquella persona que sale a otro sitio para poder vivir esta experiencia y duerme en el lugar que visita.

Un excursionista es aquella persona que sólo realiza una visita por el día sin quedarse a dormir.



09

¿Y qué actividades pueden hacer aquí en Pasaquina los visitantes?



Existen muchos tipos de turismo pero en Pasaquina pueden hacer



- Turismo de naturaleza y aventura o ecoturismo: que es cuando vas al Cerro el Infiernillo, los Morrales de Pasaquina y a los Manglares, pues ahí entras en contacto con la flora y la fauna y el entorno natural.
- Turismo cultural: cuando se visitan los portales, la casa de la Cultura y disfrutás de las presentaciones artísticas.
- Turismo religioso: cuando vienes a alguna actividad religiosa.
- Turismo de salud: cuando vas a los ausoles por las aguas termales.
- Agroturismo: cuando participas de una visita a las salineras o a las camaroneras.
- Turismo Rural: cuando visitas los oantones y oaserfos de Pasaquina y convives con sus habitantes.

10

¿Sabías que existen otros tipos de turismo de acuerdo a las actividades que se desarrollan en el lugar?



11

-Turismo de Compras:
cuando visitas Santa Rosa de Lima para comprar queso u oro.

-Turismo Gastronómico:
si vas a probar la comida del lugar.

-Turismo Deportivo:
como cuando vas a La Unión a ver un partido de fútbol entre Pasaquina y otro equipo.

-Entre otros

El anfitrión es la persona que vive en el lugar y que recibe y atiende a los visitantes y turistas.

El turismo interno es el que hacen los que nos visitan y son de nuestro país.

El turismo receptor es todo lugar que recibe turistas

El turismo emisor es todo lugar de donde vienen los turistas

El turismo sostenible es cuando al realizar actividades turísticas se mantiene un equilibrio entre la naturaleza, la sociedad y la economía.

Patrimonio cultural son todas las representaciones propias que identifican al lugar, éstas pueden ser tangibles como la iglesia, las artesanías, e intangibles como las leyendas y las danzas.

Patrimonio natural es todo aquello que no ha sido hecho por el hombre, como los ríos, los cerros, los manglares, la flora y la fauna.

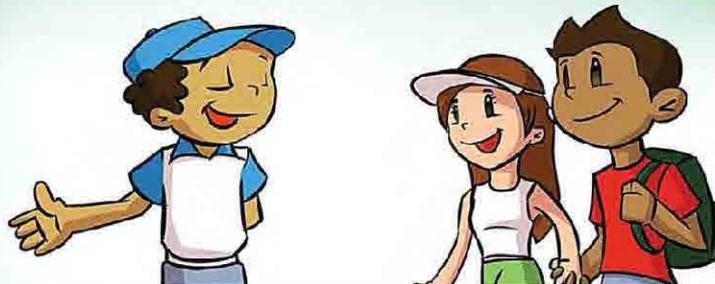
Calidad turística, cuando brindamos atención excelente y contamos con las condiciones necesarias para que el turista quede satisfecho.

Aquí para que aprendas más sobre el turismo, te voy a decir algunos conceptos importantes.



12

MÓDULO II CULTURA TURÍSTICA



En este módulo aprenderás sobre aspectos importantes sobre la cultura turística y sus componentes

¿Sabés qué es cultura turística?

¿Sabés qué lugares de interés tiene Pasaquina?

14

MÓDULO II CULTURA TURÍSTICA

Pasita... me podés explicar qué es cultura turística.

La cultura turística es el aprecio por lo propio y lo deberías saber que poder atender bien al turista y dar a conocer lo que tenemos.

15

10 principios básicos que debés aprender sobre cultura turística

1. Calidez y amabilidad.

2. Trátalo como a vos te gustaría que le traten.

3. Ofrecé siempre apoyo amigable y rápido.

4. Interesate por capacitarte o estudiar continuamente

5. Conocé tu ciudad o localidad y sus atractivos para que brindés una orientación oportuna y confiable



6. Promuevo con orgullo los atractivos de tu localidad.

7. Cuidá los parques, monumentos y zonas de interés.



8. Comentá con tus compañeros, amigos y familiares que atender bien al turista es tarea de todos.

9. No abusés del turista cobrando más o prometiéndolo imposible.



10. Tu mejor cara será siempre una SONRISA!

16

Conoce la historia de Pasaquina

¿Qué significa Pasaquina?

Durante la época precolombina, el territorio fue habitado por grupos mayas ulúas, de ahí proviene el nombre que significa "ciudad de los frijoles blancos".

Obtuvo el título de "villa" en 1872, y el de "ciudad" en 1920.

El municipio cubre un área de 295,28 km² y la cabecera tiene una altitud de 60 msnm.

Fiestas patronales:

Del 12 al 21 de enero, en honor a San Sebastián.

Los Platos Típico:

El atol agrío (café o moreno). Hecho de maíz.

Las riguas (hechas de maíz con quesillo)

17

Lugares turísticos en Pasaquina

1. Cerro el Infiernillo
2. Río Goascoran
3. Manglares
4. Centro Histórico
5. La Posa Redonda
6. Los Morrales de Pasaquina
7. Los Ausoles de San Felipe, El Talpetate y El Rosario
8. Las Salineras
9. Río Sirama
10. Río Pasaquina

18

MÓDULO III

IMPACTOS DEL TURISMO

parte I



Ahora aprenderemos por qué es importante el turismo y por qué debe realizarse con responsabilidad

¿Conocés por qué el turismo es importante para tu comunidad?

¿Sabés cómo puede impactar la llegada de turistas a nuestro municipio?

20

El turismo es bueno porque:



1. Genera más empleos.
2. Hace que la comunidad aumente sus ingresos.
3. Promueve la inversión.
4. Mejora las condiciones de vida para la población.
5. Aumenta las oportunidades de negocio.
6. Se aprecian y valoran más nuestras costumbres y tradiciones.
7. Nos ayuda a conocer otras culturas y costumbres.
8. Se fortalece nuestra identidad.
9. Se cuidan y preservan los sitios de interés cultural e histórico.
10. Se protege y conserva el ambiente, el patrimonio natural y cultural.
11. Se fomentan las buenas prácticas de turismo.

¿Podés mencionar otros impactos positivos?

21

1. Un turismo manejado inapropiadamente incrementa la generación de basura, lo que contamina, trae enfermedades y hace que nuestro municipio se vea descuidado.
2. El crecimiento turístico puede degradar los recursos naturales y culturales por explotación de los mismos.
3. Puede provocar un aumento en los precios de los productos de uso cotidiano en la localidad.
4. Se adoptan otras costumbres, otras formas de expresarse y de vestir, perdiendo la cultura y la identidad.
5. Se propicia el comercio de especies de flora y fauna en grave peligro de extinción, así como de artículos de valor cultural, algunos hasta de forma ilegal.
6. La construcción de infraestructura que no esté en armonía con el medio puede dañarlo y destruirlo.
7. Debemos ser cuidadosos que el turismo no genere problemas de explotación y abuso sexual.

¿Podés mencionar otros impactos negativos?

Debemos tomar en cuenta que:

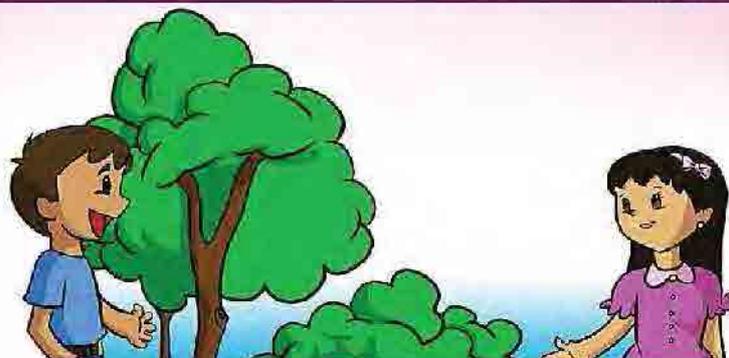


22

MÓDULO III

TURISMO RESPONSABLE

parte II



Aquí vas a aprender sobre cómo debemos hacer turismo sin dañar a tu comunidad, a tus vecinos y todo lo que te rodea.

¿Sabés quienes deben involucrarse para desarrollar el turismo?
¿Tenés idea de la forma correcta de desarrollar el turismo?
¿Conocés el programa Pueblos Vivos?

34

MÓDULO III - PARTE II

TURISMO RESPONSABLE

Quiénes deben colaborar para desarrollar el turismo

1. El Gobierno Central: coordina las diferentes instituciones de gobierno para el mejoramiento de las condiciones del país en general.
2. La Alcaldía: es la responsable del desarrollo municipal y de implementar los planes para el desarrollo turístico local.
3. La Comunidad organizada a través del CDT (Comité de Desarrollo Turístico): coordinan actividades para el desarrollo turístico en su municipio.
4. El Sector Privado: implementando servicios de alta calidad para satisfacer a los turistas.
5. Ministerio de Educación: forma profesionales de alta calidad.
6. Ministerio de Turismo y CORSATUR: entes rectores y coordinadores del desarrollo turístico en El Salvador.
7. Ministerio de Medio Ambiente y Recursos Naturales: encargado de proteger los recursos naturales y los ecosistemas del país.
8. Secretaría de la Cultura: encargada de preservar, y rescatar los recursos culturales tangibles e intangibles del país.

35

Algunas recomendaciones para que el turismo sea beneficioso

- Todos debemos proteger el medio ambiente, el agua, los suelos, el aire y evitar contaminarlos.

- Se deben conservar y proteger las manifestaciones culturales y valorizar nuestra identidad.



- Se deben rescatar y preservar las artesanías, la gastronomía, las danzas, los mitos, las leyendas y todos los valores culturales en general.

- La comunidad tiene que participar activamente en su desarrollo turístico.

26

¿Cómo desarrollar turísticoamente nuestro municipio?

¿Cómo nace Pueblos Vivos?

Pueblos Vivos es un programa del Ministerio de Turismo y CORSATUR que nace bajo el enfoque de crear municipios comprometidos con el turismo y el desarrollo local a través del rescate cultural tanto tangible como intangible, fortaleciendo acciones que mejoren su identidad e imagen turística.



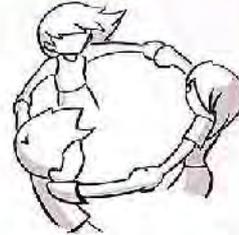
Con la puesta en acción de Pueblos Vivos, el Ministerio de Turismo y CORSATUR estrechan su trabajo con las municipalidades, empresarios, mipymes, CDT y habitantes de la zona.

27

¿Cómo desarrollar turísticamente nuestro municipio?

¿Por qué participar en Pueblos Vivos?

Este programa nos ayuda a promover y estimular la participación e integración de los habitantes de los distintos municipios del país, quienes con sus actividades, obras o proyectos, contribuyen en el embellecimiento de sus localidades, hasta convertirlas en un destino atractivo, limpio y ordenado; capaz de atraer un mayor flujo de visitantes, fomentando así la identidad, costumbres y valores autóctonos de las comunidades receptoras.



El turista que visite un Pueblo Vivo podrá:

- ¡Vivir la magia!
- ¡Vivir la cultura!
- ¡Vivir las tradiciones y costumbres!
- ¡Vivir su gastronomía!
- ¡Vivir su fe y religiosidad!
- ¡Vivir su entorno turístico!

¡Viva el turismo!

28



¿Qué tipo de apoyo brinda el Ministerio de Turismo?
Asistencia Técnica: consiste en dar seguimiento a las acciones recomendadas para todos los municipios; entre ellas, podemos mencionar:

Recuperación de sitios históricos, hasta ponerlos con valor turístico.

Identificar la gastronomía autóctona y fomentar festivales gastronómicos con la participación de las comunidades.

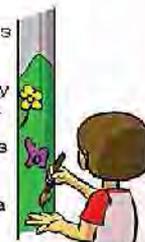
Identificar y fomentar en centros escolares las danzas folklóricas de cada municipio y el rescate del vestuario autóctono.

Identificar las lenguas nativas y fomentar su aprendizaje en los centros escolares y en la misma población.

Ejecutar actividades de ornamentación y pintura de los arriates de calles y avenidas, plazas públicas, pinta de postes turísticos y otros puntos claves.

Mejorar el estado o mantenimiento de nomenclatura de calles y avenidas de la zona urbana del municipio.

Recuperar los espacios públicos para convertirlos en atractivos urbanos a través de campañas de arborización y grama.



29

MÓDULO IV EDUCACIÓN AMBIENTAL PARA EL TURISMO



Sabías que los turistas prefieren visitar las comunidades que ofrecen limpieza y ornato; que la basura y contaminación restan belleza a nuestros paisajes afectando la salud de la comunidad.

¿Sabés qué es medio ambiente?

¿Conocés qué es la contaminación y qué tipos existen?

30

MÓDULO IV EDUCACIÓN AMBIENTAL PARA EL TURISMO

Hola, queremos presentarte a dos nuevos amigos Blanquita y Pedrito, ellos con todo gusto te explicarán cómo tenemos que cuidar el medio ambiente para no dañar nuestra salud y tener un municipio agradable para los turistas.



BLANQUITA

PEDRITO

31

Hola, mi nombre es Blanquita, junto con mi hermano Pedrito vamos a contarte cómo podemos cuidar nuestro medio ambiente para preservarlo, vivir en un entorno más sano y hacer nuestra comunidad más atractiva para los turistas.

Hola soy Pedrito, para que vayas aprendiendo sobre estos temas primero te explicaremos algunos conceptos básicos sobre medio ambiente.



¿Podés mencionar algunos ejemplos de contaminación visual, auditiva, aire, agua y suelo?

Tipos de Contaminación
- Contaminación visual: es cuando se pierde la belleza del paisaje por exceso de elementos que no son los propios del entorno y dificultan la visibilidad
- Contaminación auditiva: exceso de ruido producido por vehículos, personas, maquinaria, etc
- Contaminación del agua, aire y suelo: es cuando vertimos elementos tóxicos en forma de desechos sólidos y líquidos, humo, plaguicidas, aerosoles, fertilizantes, etc.



Si no evitamos la contaminación podríamos sufrir los siguientes efectos negativos:

- Excesiva acumulación de basura
- Extinción de los animales y plantas por uso inadecuado y contaminación de los recursos naturales.
- La degradación de los ríos, suelos, lagos, mares, etc.
- La propagación de plagas y enfermedades
- Deterioro hará que el municipio se vea sucio y desagradable.



Recordá que nadie quiere estar en un lugar que esté sucio o que ponga en riesgo su salud.



Algunas ideas para para resolver el problema y preservar el medio ambiente

- Si vemos a nuestros mayores haciendo mal uso de los recursos, deberíamos enseñarles a cuidarlos y que necesitemos un mundo sano ahora y en el futuro.
- Si podemos, procuremos tener un tanque recolector de agua lluvia, para aprovechar el recurso y satisfacer nuestras necesidades.
- No tirar agua a las calles para evitar el polvo, es mejor barrer.
- Regá tu jardín de noche.
- No desperdiciés el agua, usala conscientemente.
- Evitá las fugas de agua.
- Caminemos, usemos biciletas y transporte público, para movilizarnos ya que ayuda al medio ambiente y mejora nuestra salud.
- **DIJO NO A LOS PLÁSTICOS**
- **DIJO NO A GENERAR BASURA.**
- Demostrá tu educación y botá la basura en su lugar.
- Cuando vayás de compras usá tu propia bolsa de tela y rechazá las bolsas de plástico y papel.
- Usá lo menos posible aparatos eléctricos, si no lo estás usando desconectalo.
- Dejá lo menos posible aparatos eléctricos, si no lo estás usando desconectalo.
- Dejá que los animales vivan libres y tranquilos, de ellos dependemos. No los matéis si no es para alimentarte y no los encerrés en jaulas.
- Poco a poco, erradicá los agroquímicos, plaguicidas, funguicidas y demás venenos por sustancias naturales y orgánicas. Con el tiempo estos venenos matan a la tierra, animales, plantas y a nosotros.



¿Se imaginan si todos los habitantes del mundo hicieramos sólo éstas cosas lo distinto que sería nuestro planeta?

¿Qué otras ideas podrías compartir para ayudar a cuidar el planeta?

EXCURSIÓN



Fecha : _____

Día: _____

Lugar: _____

¿Como creés que es el lugar que irás a visitar? _____

¿Que te gustaría ver en ese lugar? _____

¿Ques es lo que mas te gusto de la visita de estudio? _____

36

PLAN DE ACCIÓN



Actividad: _____

Fecha: _____

Hora: _____

Lugar: _____

¿Por que querés participar en este plan de acción?

¿Qué es lo que más te gusta de poder participar en el plan de acción?

¿Qué debés hacer en el futuro para que el plan de acción sea exitoso?

37

GLOSARIO

AGENCIAS DE TURISMO: Empresas organizadas como sociedades de comercio que se dedican al negocio de viajes y promoción turística, a su vez sirven de intermediarias entre los usuarios y los prestadores de servicios turísticos.

ALOJAMIENTO: Lugar de establecimiento que provee de un espacio para pernoctar, puede ofrecer además servicios complementarios.

ALPINISMO: Deporte que consiste en la ascensión a las cumbres de altas montañas.

ATRACTIVO TURISTICO: Lugar, objeto o acontecimiento de interés turístico, uxiúos.

BIEN: Cualquier cosa susceptible de satisfacer necesidades humanas.

CABAÑA: Unidad habitacional que cuenta con, por lo menos, dos áreas claramente diferenciadas (una social y otra habitacional) y con sus respectivos servicios sanitarios completos. Está generalmente aislada de los servicios generales o principales del establecimiento.

CAMPING: Deporte que consiste en la realización de actividades al aire libre, protegiéndose de la intemperie por medio de una tienda de campaña y realizado en terrenos debidamente acondicionados para tal fin.

38

GLOSARIO

ESTADIA: Tiempo de permanencia que realiza una persona en un lugar determinado.

EXCURSIONISMO: Viaje de corta duración y generalmente con itinerario previsto, en que se recorre una parte de un país con finalidad deportiva, científica o creativa.

EXTRANJERO: Ciudadanos de un país, que se trasladan temporalmente a otros países por distintas razones.

GUIA DE TURISMO: Persona facultada legalmente para acompañar, dirigir, orientar e informar al turista a lo largo de los itinerarios.

GUIA TURISTICA: Fascículo, libro u otro tipo de publicación que tiene como fin esencial suministrar información histórica, artística y de servicios de un lugar al turista.

HUESPED: Persona que utiliza los servicios de alojamiento en un establecimiento.

INFRAESTRUCTURA TURISTICA: Obra básica generalmente de acción estatal en materia de comunicaciones, abastecimientos de agua, eliminación de desechos, Puertos, Aeropuertos. Son elementos básicos en forma del desarrollo turístico y constituyen las bases para las estructuras requeridas por los turistas.

LOCALIDAD TURISTICA: Localidad que por su situación sobre las vías de comunicación y por sus instalaciones turísticas es objeto de demanda turística.

39

GLOSARIO

MONUMENTOS NATURALES: Áreas legalmente declarada para la conservación indefinida de fenómenos geológicos, biológicos y otras manifestaciones de la naturaleza existentes en un país. Generalmente no tienen la variedad de atractivos que caracterizan a los parques nacionales.

OFERTA: Promesa que se hace dar, cumplir o ejecutar una cosa (mercancía que se pone a la venta)

PARQUE NACIONAL: Extensión terrestre, acuática o mixta que por su excepcional importancia se considera reservada a la prestación indefinida de los paisajes particularidades geológicas, hidrológicas, flora y fauna.

PATRIMONIO TURISTICO: Conjunto de recursos naturales y obras creadas por el hombre, que estimulan el deseo de viaje y satisfacen las necesidades que de éste se originan.

RUTA TURISTICA: Es un recorrido de interés turístico mayor de 24 horas, con un lugar de salida distinto al lugar de llegada. Implica una permanencia temporal y la inclusión de servicios. un viaje.

TOUR: Es un recorrido o desplazamiento en donde el punto de salida y entrada se encuentra dentro de una misma localidad.

VIAJE: Técnicamente se refiere a la gira turística individual organizada por una agencia de viajes o por propia iniciativa.

40

¡VIVA EL TURISMO!

Proyecto Para El Fortalecimiento de las Capacidades
Para el Desarrollo del Turismo Rural en La Region
Oriental de El Salvador

con el apoyo de:



添付資料 C-2：具体的な実施内容と留意点

1. 具体的な実施内容

(プログラム概要の確認)

- 学校と下記点について大枠を決定する。
- 実施時期
- 対象学年
- 人数
- 含めたい内容
- アクションプランのイメージ
- 遠足地候補
 - ・ 基本プログラムは、表-1 に示す内容とする。
 - ・ 学校との調整により、回数や内容の変更は可能であるが、観光環境教育のプログラムとして内容が逸脱しないように注意する。

表-1 基本プログラム

No.	Tema	Contenidos de clases	Forma
1	Turismo Efecto de turismo	<ul style="list-style-type: none">・ Qué es turismo?・ Efecto de turismo	Conferencia
2	Recursos de Turismo	<ul style="list-style-type: none">・ Recursos de turismo en El Salvador・ Recursos de turismo en XXXX	Conferencia
3	Sitio de turismo atractivo	<ul style="list-style-type: none">・ Sitio atractivo para turismo・ Turismo y medio ambiente	Conferencia
4	Excursión de estudio	<ul style="list-style-type: none">・ Ver sitios (municipalidad) turísticos desarrollados・ Aplender modelos (educación) de viaje	Excursión
5	Realimentación	<ul style="list-style-type: none">・ Resumen del sitio de turístico desarrollado・ Discusión de plan de acción	Conferencia
6	Practica	<ul style="list-style-type: none">・ Implementación de plan de acción	Práctica

(テキストの作成)

- ・ 基本テキストは CORSATUR のテキストを用いる。
- ・ 2 日目「観光資源」の「XXXX の観光資源」は各市の内容で作成する。
- ・ 市役所や CDT はコンサルタントに内容を提供し、コンサルタントが執筆と最終化を行う。印刷は CORSATUR の承認を得てから行う。
- ・ テキストはコンサルタントが印刷の手配を行い、初日の授業で配布する。

(授業内容の決定)

- ・ 授業内容及び進め方の詳細を決定する。コンサルタントは教師のアイデアも参考にする。
- ・ 宿題なども活用し、生徒が楽しみながら内容を理解できるような進め方を検討す

る。例えば、市内ツアーや寸劇を作らせるなど、座学だけでなく、楽しめるような具体的なプログラムを考える。

- ・ 遠足場所候補を学校と協議の上決定する。
- ・ コンサルタントは遠足のスケジュールや活動を計画し、学校と協議の上、具体的な準備を行う。
- ・ コンサルタントは遠足にかかる経費を計算し、学校へ伝える。
- ・ 遠足は、生徒の安全が十分確保できる様、適切な管理体制で行われるよう、学校とコンサルタントは十分調整を行う。
- ・ アクションプランは、生徒達の発案によって実施することを基本とするが、おおよその活動内容の目途（落としどころ）を見極めておく。
- ・ 修了式と修了証書はコンサルタントによって準備されるが、式の実施は学校が行う。

(授業実施準備)

<授業>

- ・ 各クラスで同レベルの授業が行われるよう、コンサルタントは利用する教材や説明の仕方、進め方などをよく検討・調整する。
- ・ 授業で必要となる教材の準備を行う。教材は、テキストの他に、コンサルタントや教師によって工夫したものをを用いる。
- ・ 生徒の出席簿を用意する。
- ・ 学校は修了証を渡す生徒の名簿を作成し、コンサルタントが修了証書を準備する。修了証は CORSATUR によってサインされ、コンサルタントを通して学校が受け取る。

<遠足>

- ・ 学校とコンサルタントは、遠足費用を見積もり、各家庭にかかる負担を計算する。遠足費用の説明は学校の責任にて家庭に連絡し、予算の確保を依頼する。OCSATUR や CAT、コンサルタントは、保護者から理解が得られるよう、学校をサポートする。
- ・ コンサルタントは、受け入れ先やバス、昼食の手配、調整を行う。
- ・ 学校は、遠足参加者名簿を作成し、誰が参加するのかきちんと把握する。
- ・ 生徒や保護者のグループ分けは、学校が行う。
- ・ 遠足参加者の管理や費用の集金は学校の責任で行う。
- ・ 遠足の内容や持ち物、注意事項は事前に学校に伝え、学校から生徒と親に十分説明を行う。特に時間厳守は徹底させる。
- ・ 目印（ワッペンやリボンなど）をつけると管理しやすいので、準備しておく。

<アクションプラン>

- ・ 生徒のアイデアによって実施するが、予算や準備の必要から、学校とも相談し、想定される活動に対して準備しておく。
- ・ 実施の際には住民や親にも一緒に参加してもらえるように生徒が呼び掛けることなども具体的に検討する。

(プログラムの実施)

<授業>

- ・ 最初と最後の授業では、アンケート（生徒、教師、保護者）を実施し、生徒の理解度や行動の変化を把握する。
- ・ 出席簿を準備し、毎回出欠を確認する。
- ・ 教師は生徒がよく理解できるよう、講師や生徒へ適度なサポートを行う。
- ・ 終了式は、学校にて実施する。

<遠足>

- ・ 生徒の安全管理には十分配慮する。
- ・ 旅行が楽しいという思い出になるように十分配慮する。
- ・ 自分たちが観光客になった場合の責任など、授業で学んだことをリンクさせる。
(ゴミの持ち帰り、ゴミ拾い、あいさつなど)
- ・ 移動の際には必ず点呼を行い、集合時間の遅れは厳しく注意する。

<アクションプラン/実施>

- ・ 個人でできること、生徒達みんなでできること、地域の大人と一緒にできること、という視点で整理する。
- ・ 住民や親も参加して一緒にできる活動を検討する。
- ・ 活動中は生徒の安全に十分注意する。

(教育成果の検証)

- ・ 生徒の理解度を測るためのアンケート（生徒、教師、保護者用）を作成する。
- ・ 生徒用には事前アンケートも用意し、初日または事前に記入して回収する。
- ・ プログラム終了後、生徒・教師・保護者に対してアンケートを行い、初回からの生徒の理解度や行動の変化について把握する。

(反省会・レポート作成)

- ・ コンサルタントは学校と反省会を行い、今後活かせる授業内容や、改善点などを教師と協議する。
- ・ コンサルタントは上記協議結果やアンケート結果を分析し、実施内容や反省点や改善点などを報告書にまとめ、CORSATURに提出する。

2. プロジェクト実施上の留意点

<全体>

- ・ 観光は楽しいという印象を残す。
- ・ 環境を美しくすることは自分たちの行動にかかっている、というメッセージを伝える。

<授業>

- ・ 生徒が講師に慣れる（アイスブレイキング）のに時間がかかるため講師のローテーションは行わない方がよい。
- ・ 学校の教師を1クラスに1名は必ず配置する。

- ・ 自分たちの町と美しい町の写真を並べて比べるとインパクトが大きい。
- ・ ビデオ教材なども利用して理解を促す。(著作権など利用条件の確認)
- ・ 授業(宿題)の参考：
 - － クラス内で、観光についての寸劇(小グループ)
 - － 町のツアー企画を宿題とし、生徒が講師を案内する。
 - － 学校全体で、総括の寸劇(クラス単位での発表)

<遠足>

- ・ 自分たちの町では体験できない場所を遠足先とする。(例えば、山岳地帯の学校は海岸へ、海岸地域の学校は山岳地へ、など。強烈な印象を与えることが必要)
- ・ 遠足では、観光地が「きれい」にするために努力していることを伝える。

<遠足やアクションプランのコスト>

- ・ 遠足先での内容は、予算を考慮して検討する。
- ・ 毎年実施することにして1学年だけ実施することや、3学年対象に実施して3年ごとに実施するなど、家庭への負担なども考慮する。

<コミュニティの参加>

- ・ 例えば、遠足に親や兄弟の参加を認めることや、アクションプランの活動に地域住民も参加してもらうなど。
- ・ 例えば定期的な清掃活動などが生徒達の発案によって実施される際には、学校側が生徒をサポートして、親や地域住民にも参加を呼び掛けるなど、地域住民を巻き込むように努力する。

<他校への展開>

- ・ 実施結果を学校の地域会議などで発表し、他校へプログラムを紹介する。
- ・ 教師に対する研修を実施する。
- ・ コンサルタントが実施する授業を近隣学校の先生方が見学する。

添付資料 C-3 : C.E. ピエドラスブランカス実施プログラム

C-3-1: Programa

Día Primero (29 de Junio)

- 10:00-10:20 Introducción
 - Presentación de sí mismo
 - Imprecio para aprender turismo
 - Explicación de esta clase
- 10:20-10:40 Disción
- 10:40-10:45 Sumario de este clase
- 10:45-11:00 descanso

- 11:00-11:20 Drama “Cultura turistica” y discusión
- 11:20-11:40 Discusión recursos de turismo en Pasaquina
- 11:40-11:45 Sumario

Día Secundo

- 10:00-10:20 Realimentación
 - ¿Qué es Turismo?
 - Culrura Turística
 - Recursos de Pasaquina
- 10:20-10:45 Sumario de esta clase
- 10:45-11:00 Descanso
- 11:00-11:20 Discusión sobre contenido de Segundo Periodo de Modulo III
 - Impacto de Turismo y Turismo responsable
- 11:20-11:35 Pueblos Vivos
- 11:35-11:40 Sumario de esta clase y explicación de tarea
- 11:40-11.45 Confirmación de maño de polo

C-3-2 : I Revista y medio-ambiente

I Revista y medio-ambiente

15 minutos	Retroalimentación Preguntar a 4-5 alumnos
20 minutos	Explicación de medio ambiente 10 minutos- Explicación de tipo de contaminación Usar foto de paisaje con propaganda Cel ó musica Fotografía 5 minutos- video 2-3 minutos por 2 2 minutos - Explicación Efectos negativos 3 minutos – Preguntar a alumnos sbre ideas para; Resolver los problemas y Preservar el medio ambiente
10 minutos	Resumen de la clase 7 minutos - Preguntar a 4 alumnos 3 minutos – Explicación de tarea
	<u>Explicación de Tarea</u> Preparar drama incluyendo contenidos de; Medioambiente, Tour de Pasaquina y Experiencia de excursión 4 grupo, 5 minutos

II Viaje de Piedras Blancas

5 minutos	Instrucción
5 minutos	Explicación de Tour a Instructores
20 minutos	Tour de Piedras Blancas
5 minutos	Regresar a la cancha
10 minutos	Revista del Tour

III Nota de Excurción

1 minutos	Distribuir documentos
-----------	-----------------------

5 minutos

Confirmación

- Grupos
- Hora y lugar donde reunir
- Actividades
- Cosas que llevan
- Notas

4 minutos

Tarea antes de excursión

* Alumnos pueden salir después de mandar tarea a instructores

C-3-3 : Itinerario para Excurción a Intipucá

Hora	Actividades					
	Sabado			Domingo		
	Grupo A	Grupo B	Grupo C	Grupo D	Grupo E	Grupo F
6:00 a. m.	Salir de C.E. Piedras Blancas hacia Intipucá					
8:00 a. m.	Llegar a Intipucá					
8:00 a. m. - 8:30 a. m.	Bajar de autobús					
	Tortuga Verde					
8:30 a. m. - 9:00 a. m.	Protocolo			Protocolo		
9:00 a. m. - 11:00 a. m.	Kayak	Paseo	Clase de Medio-ambiente	Kayak	Paseo	Clase de Medio-ambiente
11:00 a. m. - 1:00 p. m.	Clase de Medio-ambiente	Kayak	Paseo	Clase de Medio-ambiente	Kayak	Paseo
1:00 p. m. - 2:00 p. m.	Almuerzo			Almuerzo		
2:00 p. m. - 4:00 p. m.	Paseo	Clase de Medio-ambiente	Kayak	Paseo	Clase de Medio-ambiente	Kayak
4:00 p. m.	Tomar el autobús					
4:30 p.m.	Salir de Intipucá hacia C.E. Piedras Blancas					
6:30 p. m.	Llegar a C.E. Piedras Blancas					

C-3-4 : Notes para excursión

1. Objetos

- Aprender mejores prácticas para el desarrollo turístico.
- Aprender los peces, las aves y los animales en bosques de manglares.

2. A donde vamos? Y cuando vamos?

- Intipucá
- 13 Sabado ó 14 Domingo

3. Qué vamos a hacer?

- Kayak
- Paseo
- Clase de medio-ambiente

4. Hora para reunir

- 5:30am Reunimos a la C.E. Piedoras Blankas
* **Si no llegará hasta 5:30, no llevamos**

5. Ropa y cosa para llevar

- Polo de proyecto
- Tenis
- Towalla
- Gola
- Papel higienico
- Agua
- Bolsa prastico para basura
- Otras cosas que necesita (ex;Pastilla pocos de dinero etc.)

6. Tarea

- Composicioón

C-3-5 : Preparación de la quinto clase

1. Horario

Bloque 1

10:15 – 10:20	Impreción de Excurción
10:20 – 10:45	Tarea; Drama de turismo
10:45 – 11:00	Retroalimentación y conclusión de las clases

Bloque 2

11:15 – 11:45	Plan de actividades
11:45 – 12:00	Información de actividad en 27

2. Contenido; Bloque 1

(1) Impreción de Excurción

- Preguntar a alumnos (Nota: Hay alumno no fueron a exculción)
 - Cómo se siente la exculción, agradable ó no?
 - Cual parte de excurción fue más divertido?
 - Porque no legustó? Etc.
- No habian muchas basuras en Intipucá
 - Habia algunos alumnos botaron basuras de la ventana de autobus
 - Aunque la gente de Intipucá trabajan mucho para limpiar, si ustedes bota basuras en Intipucá, que se sienten? Etc

(2) Tarea; Drama de Turismo

- Presentación de drama
 - Impacto (Positivo, Negativo)
 - Responsabilidad como turista y anfitrión
 - Alguna cosa atractiva

(3) Retrialimentación

- Confirmación que aprendieron en cada clase
 - Presentar los PPT para confirmar

(4) Conclusión

- Cosa importante para pensar turismo es que encontrar las cosas bonitas ó atractivas para divertirse, y piensan cómo puede transmitir el mizmo sentido a otra persona. Eso es promero pazo de turismo.

3. Contenido; Bloque 2

(1) Plan de actividades

- Pensar qué puedan hacer para recibir gente de otros lugares
 - Usar arbol con post-it
 - 3 post-qt cada alumno

Cada una presenta su idea

Reglas: No critican opinion de otras personas

No haga comment hasta terminar

- Conclusión

Cosa que puede individualmente

Cosa que puedan todo juntos

Cosa que puede con adultos

Cosa que pueden por adultos

Cosa que puede desde hoy

Cosa que puede seguir periodicalmente etc.

(2) Información de actividad en 27

- Vamos a hacer reforestación

Donde?

Cuando?

A quehora?

- Porqué reforestación?

Para visa bonita

Crear sombra

Ofrecimiento de habitat para animales y insectos

- Importancia de seguimiento de cuidado

Este tierra es muy duro por eso crecimiento de plantas es muy difícil.

Por eso ustedes tienen que cuidar bien no se muere la vida de árbol pequeño.

Ustedes tienen responsabilidad a las plantas.

4. Idea de manejo de la clase

Bloque 1

(1) Impresión de Excurción

(2) Tarea; Drama de Turismo

(3) Retrialimentación

(4) Conclusión

Bloque 2

(1) Plan de actividades

(2) Información de actividad en 27

C-3-6 : Centro Escola Canton Piedras

Agenda de Protocolo

Cierre de Proyecto Educacion Turistica y Ambiental

9:30 Desfile y siembra de árboles

11:30 Inicio de Protocolo

Palabras alusivas: Prof. Manuel Canales

Lugar: Casa usos Múltiples

11:40 Palabras Alusivas: JICA Shoichi Kunitama

11:50 Puntos Artisticos

11:55 Alcalde Municipal: José Nelson Urias Roque

12:00 Palabras de Agradecimiento por Alumno

12:30 Refrigerio

C-4 : アンケート例

C-4-1 : Cuestionario

Cuestionario

【Impresiones acerca de las Clases】

(1) Estuviste interesado en viajar ó conocer a otros lugar antes de las clases?

- Mucho Más ó menos Poco Nada

(2) Cuál actividades has hecho relacionado con turismo ó ambiente hasta ahora?(Respuestas múltiples)

- 1) Has ido a viaje
- 2) Has visitado eventos ó fiestas
- 3) Has ayudado de ejecución de algun evento ó fiesta
- 4) Has atendido algun visitante de la familia para conocer tu pueblo
- 5) Limpias tu habitación ó tu casa
- 6) Limpias la calle frente de tu casa
- 7) Has participado la campaña de limpieza
- 8) Has recibido la clase de turismo antes
- 9) Has recibiso la clase de ambiente antes
- 10) Has participado a la actividad para hacer llamamiento de tu pueblo

(3) Cuál actividades quiere hacer en el futuro? (Respuestas múltiples)

- 1) Viajar
- 2) Visitar eventos y fiestas
- 3) Ayudar ejecución de eventos
- 4) Atender visitantes de la familia en tu bueblo
- 5) Limpiar la habitación y la casa
- 6) Limpiar calles frente tu la casa
- 7) Participar campañas de limpieza
- 8) Tener clase de ambiente
- 9) Participar actividades relacionado con ambiente
- 10) Trabajar relacionado con ambiente
- 11) Tener clase de turismo

12) Participar actividades relacionado con turismo

13) Trabajar relacionado con turismo

14) Participar actividades para hacer llamamiento de tu pueblo

(4) ¿Cual clase tienes interesado el más?

Día 1: El Turismo y ¿Qué es Cultura Turística?

Día 2: Los Impactos del Turismo y Turismo Responsable

Día 3: Educación Ambiental para el Turismo

Día 4: Excurción

Día 5: Plan de Actividad

(5) ¿A cuál parte de su pueblo quieres presentar a turistas?

(6) ¿Cómo vas a presetar a turistas el parte mencionado arriba?

【Preguntas personales】

P1) Es usted...? Hombre / Mujer

P2) Grado? 1º 2º 3º 4º 5º 6º
 7º 8º 9º más ()

P3) Edad? (años)

P4) ¿Cuántas Veces participaste a las clases? (/ 6 veces)

☆¡ Gracias por sus atención!

C-4-2 : Cuestionario

Cuestionario

【Impresiones acerca de las Clases】

(1) ¿Le gustaría viajar a otros lugares para conocer?

- Mucho Más ó menos Poco Nada

(2) ¿Entendiste las clases?

Día 1: El Turismo y ¿Qué es Cultura Turística?

- Entendí mucho Entendí poco Nada

Día 2: Los Impactos del Turismo y Turismo Responsable

- Entendí mucho Entendí poco Nada

Día 3: Educación Ambiental para el Turismo

- Entendí mucho Entendí poco Nada

Día 5: Plan de Actividad

- Entendí mucho Entendí poco Nada

(3) ¿Qué piensas de la excursión?

- Muy Divertido Más ó menos Poco Nada No he participado

¿Qué parte de la excursión te gusto más?

- Clase de Medioambiente
 Paseo de Lancha
 Kayak

(4) ¿Te gustó la excursión? Sí No

(5) ¿Te gustó la actividad de reforestación? Sí No

(6) ¿Cuál actividades te gustaría seguir haciendo?

- Reforestación Limpieza No botar basura Presentar Piedras Blancas a turistas

Qué () más?

(7) ¿Cuál clase te gustó el más?

Día 1: El Turismo y ¿Qué es Cultura Turística?

Día 2: Los Impactos del Turismo y Turismo Responsable

Día 3: Educación Ambiental para el Turismo

Tour de Piedras Blancas
Actividad

Día 4: Excursión

Día 5: Plan de

Drama de Turismo

Día 6 Actividad

Nada

→ ¿Porqué?

(8) ¿A cuál parte de su pueblo quieres presentar a turistas?

(9) ¿Cómo vas a presentar a turistas el parte mencionado arriba?

(10) ¿Hay lugar que no quieres presentar a turistas? ¿Porqué?

(11) ¿Qué puedes hacer para que muchas turistas visiten a tu pueblo?

(12) Cuál actividades quiere hacer en el futuro? (Respuestas múltiples)

- 1) Viajar
- 2) Visitar eventos y fiestas
- 3) Ayudar ejecución de eventos
- 4) Atender visitantes de la familia en tu pueblo
- 5) Limpiar la habitación y la casa
- 6) Limpiar calles frente tu la casa
- 7) Participar campañas de limpieza
- 8) Tener clase de ambiente
- 9) Participar actividades relacionado con ambiente
- 10) Trabajar relacionado con ambiente
- 11) Tener clase de turismo
- 12) Participar actividades relacionado con turismo
- 13) Trabajar relacionado con turismo
- 14) Participar actividades para hacer llamamiento de tu pueblo

【Preguntas personales】

P1) Es usted...? Hombre / Mujer

P2) Grado? 1º 2º 3º 4º 5º 6º
 7º 8º 9º más
()

P3) Edad? (años)

P4) ¿Cuántas Veces participaste a las clases? (/ 6 veces)

☆¡ Gracias por sus atención!

C-4-3 : Encuesta

Gracias por su cooperación para ejecución del programa de Educación turística y ambiental. Para conocer sus impresiones sobre el cambio de su(s) hijo(s), nos gustaría tener sus comentarios, opiniones e ideas etc. Sirvase llenar el cuestionario siguiente.

Nombre _____

<p>1 ¿Los alumnos tenían conocimiento sobre los contenidos de las clases?</p>	<p>1 Que es trismo? <input type="checkbox"/>Mucho <input type="checkbox"/>Más ó menos <input type="checkbox"/>Un poco <input type="checkbox"/>Nada</p> <p>2 Cultura turística <input type="checkbox"/>Mucho <input type="checkbox"/>Más ó menos <input type="checkbox"/>Un poco <input type="checkbox"/>Nada</p> <p>3 Recursos turísticos en Pasaquina <input type="checkbox"/>Mucho <input type="checkbox"/>Más ó menos <input type="checkbox"/>Un poco <input type="checkbox"/>Nada</p> <p>4 Impactos del Turismo <input type="checkbox"/>Mucho <input type="checkbox"/>Más ó menos <input type="checkbox"/>Un poco <input type="checkbox"/>Nada</p> <p>5 Turismo reposable <input type="checkbox"/>Muchos <input type="checkbox"/>Más ó menos <input type="checkbox"/>Un poco <input type="checkbox"/>Nada</p>
<p>2. ¿Los alumnos se mostraron interesados en el contenidos de las clases? <input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No</p>	
<p>3. ¿Que clase les parecio más interesante?</p>	<p><input type="checkbox"/>1. ¿Que es trismo? <input type="checkbox"/>2. Cultura turística <input type="checkbox"/>3. Recursos turísticos en su ciudad <input type="checkbox"/>4. Impactos del Turismo <input type="checkbox"/>5. Turismo reposable <input type="checkbox"/>6. Tour en su pueblo <input type="checkbox"/>7. Excurción <input type="checkbox"/>8. Drama <input type="checkbox"/>9. Plan de Acción</p>
<p>4. ¿Por qué?</p>	
<p>5. ¿Cree usted que ha habido algun cambio de actitud ó conceptos en los alumnos? <input type="checkbox"/>Mucho <input type="checkbox"/>Más ó menos <input type="checkbox"/>Un poco <input type="checkbox"/>Nada</p> <p>¿Por ejemplo?</p>	

6. ¿Usted piensa que es buena idea que la escuela siga este programa?	<input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No
7. ¿Recibió algunas opiniones ó comentarios de los padres que fueron a excursión?	<input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No
¿Cuales fueron?	
8. ¿Los alumnos comentan sobre la excursión en la escuela?	<input type="checkbox"/> Mucho <input type="checkbox"/> Más ó menos <input type="checkbox"/> Un poco <input type="checkbox"/> Nada
9. ¿Sabe sobre que hablan?	
10. Quiere presentar este programa a otras escuelas?	<input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No
11. Comentario	

Muchas Gracias!!

C-4-4 : Encuesta

Gracias por su cooperación para ejecución del programa de Educación turística y ambiental. Para conocer sus impresiones sobre el cambio de su(s) hijo/a(s), nos gustaría tener sus comentarios, opiniones e ideas etc. Sirvase llenar el cuestionario siguiente.

Nombre _____

1. ¿Los alumnos se mostraron interesados en el contenidos de las clases? <input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No
2. ¿Su(s) Hijo/a(s) Ha(n) contaedo sobre los clases? <input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No
3. ¿Sobre cual clase ha(n) contado en su casa? <input type="checkbox"/> 1. ¿Que es trismo? <input type="checkbox"/> 2. Cultura turistica <input type="checkbox"/> 3. Recursos turísticos en su ciudad <input type="checkbox"/> 4. Impactos del Turismo <input type="checkbox"/> 5. Turismo reposable <input type="checkbox"/> 6. Tour en su pueblo <input type="checkbox"/> 7. Excurción <input type="checkbox"/> 8. Drama <input type="checkbox"/> 9. Plan de Acción
4. ¿Qué ha(n) contado?
5. ¿Cree usted que ha habido algun cambio de actitud ó conceptos en los alumnos? <input type="checkbox"/> Mucho <input type="checkbox"/> Más ó menos <input type="checkbox"/> Un poco <input type="checkbox"/> Nada ¿Por ejemplo?
6. ¿Cómo piense la experiencia de excurción a su(s) hijo/a(s) tenga(n)? <input type="checkbox"/> Muy buena experiencia <input type="checkbox"/> Más ó menos <input type="checkbox"/> No es buena ¿Porqué?
7. ¿Usted fue a excurción? <input type="checkbox"/> Si <input type="checkbox"/> No
8. ¿Usted piensa que es buena idea que la escuela siga este programa?

¿Porqué?

Si No

9. Comentario

Muchas Gracias!!

C-6 : 教育プロジェクト準備手順と役割分担

No.	準備の内容	Hecho	具体的な日にち	担当者					
				MEGA TEC	学校	CDT	市役所	CAT	CORSATUR
1. プログラムの大枠の確認									
1-1	・実施時期の決定			✓	✓				✓
1-2	・対象学年の決定				✓				
1-3	・人数の決定				✓				
1-4	・含めたい内容の決定			✓	✓				
1-5	・講師候補の決定			✓					
1-6	・活動のイメージの確認			✓	✓				
1-7	・遠足地の候補			✓	✓	✓		✓	
2. テキストの作成									
2-1	・市の観光資源内容提供					✓	✓		
2-2	・写真や絵の提供					✓	✓		
2-3	・原稿の執筆			✓					
2-4	・内容確認							✓	✓
2-5	・修正			✓					
2-6	・承認								✓
2-7	・最終化			✓					
2-8	・印刷			✓					
3. 授業内容の決定									
3-1	授業内容								
	3-1-1	・1日目		✓	✓				
	3-1-2	・2日目		✓	✓				
	3-1-3	・3日目		✓	✓				
	3-1-4	・4日目		✓	✓	✓			
	3-1-5	・5日目		✓	✓				
	3-1-6	・6日目/修了式		✓	✓	✓			
3-2	遠足(4日目)場所の候補選定								
	3-2-1	・下見		✓		✓			
	3-2-2	・受入のキャバの確認		✓		✓			
	3-2-3	・昼食の確認		✓		✓			
	3-2-4	・交通手段の確認(バスが入れるか)		✓		✓			
3-3	遠足(4日目)の計画案策定								
	3-3-1	・出発時間		✓	✓				
	3-3-2	・遠足先		✓		✓			
	3-3-3	・遠足先での活動		✓	✓				
	3-3-4	・昼食場所		✓		✓			
	3-3-5	・交通手段		✓		✓			
	3-3-6	・行動工程表案作成		✓					
	3-3-7	・参加者数							
	3-3-8	全体		✓					
	3-3-9	生徒			✓				
	3-3-10	保護者			✓				
	3-3-11	教師			✓				
	3-3-12	コンサルタント/講師		✓					
	3-3-13	CDT				✓			
	3-3-14	CAT						✓	
	3-3-15	CORSATUR							✓
3-4	活動(6日目)の計画案策定								
	3-4-1	・出発時間		✓	✓				
	3-4-2	・活動先		✓	✓				
	3-4-3	・活動内容		✓	✓				
	3-4-4	・行動工程表案作成		✓					
	3-4-5	・参加者数							
	3-4-6	全体		✓					
	3-4-7	生徒			✓				
	3-4-8	保護者			✓				

	3-4-9	教師				✓				
	3-4-10	コンサルタント/講師				✓				
	3-4-11	CDT						✓		
	3-4-12	CAT							✓	
	3-4-13	CORSATUR								✓
4. 実施準備										
4-1	授業内容の準備									
	・1 日目									
	4-1-1	講師との内容の確認				✓				
	4-1-2	テキストの確認				✓				
	4-1-3	授業用教材の確認				✓				
	4-1-4	授業の進め方の確認				✓				
	・2 日目									
	4-1-5	講師との内容の確認				✓				
	4-1-6	テキストの確認				✓				
	4-1-7	授業用教材の確認				✓				
	4-1-8	授業の進め方の確認				✓				
	・3 日目									
	4-1-9	講師との内容の確認				✓				
	4-1-10	テキストの確認				✓				
	4-1-11	授業用教材の確認				✓				
	4-1-12	授業の進め方の確認				✓				
	・5 日目									
	4-1-13	講師との内容の確認				✓				
	4-1-14	テキストの確認				✓				
	4-1-15	授業用教材の確認				✓				
	4-1-16	授業の進め方の確認				✓				
	・6 日目									
	4-1-17	講師との内容の確認				✓				
	4-1-18	授業用教材の確認				✓				
	4-1-19	授業の進め方の確認				✓				
	4-1-20	アンケート印刷/配布(生徒・保護者・教師)				✓				
4-2	遠足(4 日目)の準備									
	4-2-1	・日程表の作成				✓				
	4-2-2	・参加者名簿の作成					✓			
	4-2-3	・グループ分け					✓			
	4-2-4	・遠足の注意事項/持ち物の説明作成				✓				
	4-2-5	・資料の印刷/配布				✓				
	4-2-6	・事前宿題指示(テキスト内)				✓				
	4-2-7	・事後宿題用紙印刷/配布				✓				
	4-2-8	・事後宿題用紙回収					✓			
	4-2-9	・活動に必要な道具など				✓				
	4-2-10	・ゴミ袋				✓				
4-3	活動(6 日目)の準備									
	4-3-1	・行動計画作成				✓				
	4-3-2	・グループ分け					✓			
	4-3-3	・活動内容の説明資料				✓				
	4-3-4	・活動の注意事項/持ち物の説明作成				✓				
	4-3-5	・活動に必要な道具など				✓				
	4-3-6	・ゴミ袋				✓				
	4-3-7	・資料の印刷				✓				
	4-3-8	・アクションプラン実施の段取り				✓	✓			
	4-3-9	・道具などの準備				✓	✓			
	4-3-10	・保護者や地域への参加の呼びかけ					✓			
4-4	修了式(6 日目)									
	4-4-1	・参加者の決定				✓			✓	
	4-4-2	・招待客への連絡(市役所)				✓		✓		

	4-4-3	・招待客への連絡(CORSATUR)						✓		
	4-4-4	・修了者リスト作成				✓				
	4-4-5	・修了書の印刷			✓					
	4-4-6	・修了書のサイン依頼			✓					
	4-4-7	・修了書のサイン								✓
	4-4-8	・修了書の受け取り			✓					
	4-4-9	・修了式の準備/段取り			✓	✓				
	4-4-10	・修了式の実施				✓				
5. モニタリング										
5-1	アンケート									
	5-1-1	・生徒と保護者のアンケート回収				✓				
	5-1-2	・教師のアンケート回収				✓				
	5-1-3	・アンケートの集計・分析			✓					
5-2	反省会									
	5-2-1	学校との反省会			✓					
	5-2-2	CDT/市役所との反省会			✓					
6. 報告書										
6-1	・実施内容				✓					
6-2	・実施結果				✓					
6-3	・分析/改善 点の提案				✓					
6-4	・内容確認/ 承認									✓

D. マングローブツアー

マングローブツアー

上位目標

- ビジターが増加する。
- CDTI 主導による官民連携を通じた地元の資源を活用したコミュニティ型観光モデルを実施する。

パイロットプロジェクト目標

持続可能な活動を展開できるマングローブツアープロジェクトの実施機関を設立する。

プロジェクトフロー



活動モデル

1. 評価

1) 環境ポテンシャル評価

- a. 市を訪問し、観光プロジェクトの拠点として利用できそうなポテンシャルの高い観光スポットを探す。
- b. 同様に、地域住民への聞き取り調査を実施し、利用予定地・候補地の概況を把握する。
- c. 戦略的なスポットを抽出した後、これらのリストを作成し、プロジェクトを開始するにあたって最も推奨されるスポットはどこかを分析し、選定する。
- d. 選定地を個別訪問し、プロジェクト実施の可能性（フィージビリティ）を調査する。
- e. 上記 分析調査では以下の項目を含める。
- f. 以下の項目のインベントリー

自然資源：地理的環境、広さ、地質的環境、気候条件、水理環境（海、河川、湖沼等）、景観、動植物

社会経済的資源：経済構造（主たる経済活動等）、社会人口構造（人口ピラミッド、人口流出、職種分配等）、政治行政構造、利用可能なインフラ基盤・サービス（水道、ガス、電気、ゴミ処理等）、交通機関（道路網、公共交通機関等）、サービス業（商業、保健サービス等）、文化的要素（歴史、慣習、工芸品）、地域的特徴（遺跡・名所、訪問先、ガイドの有無、アトラクション、文化的表現等

レジャー等：スポーツとレジャー、マリンスポーツ、スイミング、ハイキング、ツーリズム、その他スポーツ・レジャー

2) キーパーソンの抽出

- a. プロジェクト実施にあたって、技術的あるいは資金的なものまで、プロジェクトの強化に結びつく何らかの支援を取り付ける可能性のある国内外の機関・組織のリストを作成する。
- b. すでに展開している観光事業、工芸品、各種サービスを提供し、連携ネットワークに参加できる地域に既存の市民団体（組合、委員会、協同組合等）も含める。
- c. その過程でプロジェクト参加候補者についてデータを収集する。これらの参加候補者には、宣伝広報ミーティングや合意形成のためのミーティング、ワークショップに招待状を送付する。
- d. プロジェクト実施にアウトソーシングできる商店や施設のリストを作成する。この中には、ホテル、レストラン、輸送業者、商店、サービス一般の事業者が含まれる。

- e. CDT のなかで、プロジェクト実施に関してリーダーシップを発揮できるキーパーソンについて分析する。キーパーソンを見極めることは、プロジェクトを構成する各ステップを円滑に進める上で重要である。
- f. キーパーソンを抽出した後、CDT への業務集中を避けるためにプロジェクト実施を支援する個別の委員会を設立し、スタッフの業務軽減をはかる。



2. 宣伝広報

1) 説明会

a. 開催通知

- i. ターゲットグループや観光関連業者を中心に特定された主要セクターの代表者に説明会の開催を通知する。通知方法は、口頭・開催通知書、その他 CDT が持ちうる手段を採用する。
- ii. 開催通知には、ミーティングの目的・目標、開催日時・場所を明確に定める。
- iii. 参加者に関する詳細リスト（氏名・電話番号、e-mail アドレス、所属機関等参加者に関するデータを含める）を作成する。
- iv. ミーティングは、CDT が主体となって開催する。CDT は、ミーティングの開催理由と、選定地域やコミュニティにおいてどのようにプロジェクトを展開するかを、簡単明瞭に説明する。ここで、プロジェクトには全員が公平に参加し、参加条件を定める必要のあることを強調する。
- v. 外部機関が参加する場合、CDT は、各機関の紹介をおこなうとともに、プロジェクト実施においてどのような役割を担うかを説明する。
- vi. 説明会では、すべての必要事項についてプレゼンテーションをおこなった後、質疑応答に十分な時間を割き、質問には明確に回答し、必要かつ十分な情報を提供する。

- vii. 説明会を終了する直前にプロジェクト参加希望者（個人・組織）リストを作成する。希望者の中から、人員を選定し、次回のミーティング開催に向けて CDT と共に作業にあたる委員会を構成する。

2) 関係機関・関係者のミーシング

- b. CDT が、対象地域または市の関連各機関、およびプロジェクトの範囲内で関与しうる技術・資金支援を実施しうる広域的な各機関（CONAMYPE、INSAFOCOOP、MAG、MINEC、保健センター、教育省等）に出向く。
- c. これらの会合では、支援要請理由や支援要請内容を説明するために、プロジェクト・サマリーを持参する。
- d. 訪問先においては、支援を取り付けるための要件、および各種手続きの窓口（担当者・担当部署）についてデータを収集する。
- e. 訪問先では、支援申請案件をフォローする担当者、および今後の連絡先を明確にする。
- f. 訪問先の会合では、その都度議事録を作成し、次回ミーティングで参加者と協議内容を共有するとともに、合意内容を明記した議事録を残す。可能であれば、訪問した各機関の代表者を今後の作業ミーティングに招待し、直接、これら各機関がどのような支援を提供できるかを説明してもらう。



3. 組織化

1) 実施機関設立ワークショップ

- a. プロジェクトの宣伝広報活動を実施し、キーパーソンやプロジェクト参加者の選定に必要な情報をすべて収集した後、ワークショップを開催し、プロジェクト実施に関する最初意思決定をおこなう。
- b. 他のミーティングと同様、次回ミーティングの招集に必要な出席者のデータを収集しておく。

- c. ミーティングでは、まず参加者一人ひとりを紹介し、それまで面識を持っていない者同士の顔合わせをおこなう。この場合、ネームタグの活用が有効である。
- d. プロジェクトを通じて解消・改善すべき状況について、ワークグループのメンバーから提案されるさまざまなアイデアやビジョンを体系的に整理する上で、問題系統図の活用が有効である（なお、コミュニティ・プロジェクトで応用できる問題系統図の作成方法についてはさまざまな参考文献がある。）
- e. 上記はベースとなる。メンバーのアクションおよびインタラクションにより、プロジェクトの運営基盤が決まるので、上記プロセスがベーシックである。
- f. 問題系統図の作成には参加者全員の意見をくみ上げることが重要であり、したがって、ファシリテータは、各人の積極的な参加を支援・促進しなければならない。また、参加者の多くがコミュニティ出身で、消極的になりがちであることを念頭に置く必要がある。
- g. 問題系統図が完成したら、直間接的な実施者の決定を含むプロジェクト実施計画案の策定に取りかかる。
- h. ワークショップには、プロジェクト計画立案の専門家、商業企業・コミュニティ・ビジネスの起業に精通したコンサルタントにも参加してもらい、さまざまな組織形態、事業を具現化するにあたって必要な要件や義務について説明してもらう。

2) 運営体制の決定

- a. プロジェクトの内容と実施方法を決定した後、次に運営体制について意思決定をしなければならない。その運営体制は、自立発展性のあるプロジェクトとするものでなければならない。組織形態は、協会（association）、協同組合（cooperative）等が考えられる。
- b. 上記の選択肢のうち、最も適した組織形態を決定し、次に当面プロジェクトの運営にあたる暫定幹部会のメンバーを選出する。幹部会メンバーは、参加メンバーが選出する。
- c. 暫定幹部会は、会議の招集、法人化手続き、およびその後の活動の調整を唯一の任務とする。
- d. 暫定幹部会は、プロジェクト実施に必要なさまざまな業務を実行する各種作業部会の設立にあたる。作業部会のメンバーは、幹部以外の参加者から選出することができる。各作業部会には、それぞれ個別のテーマを決定する。現時点では、以下の作業部会の設立を提案する。
 - i. 会合開催委員会：全会合を招集し、そのフォローアップを担当する。
 - ii. 法人化委員会：法人化手続きを担当する。
 - iii. 情報収集委員会：各種計画や書類の作成に必要なあらゆる情報の収集を担当する。
 - iv. 財務管理委員会：参加者の拠出金やプロジェクト実施に伴う収入等の資金管理を担当する。



運営形態に関する協議と合意形成のためのワークショップ



INSAFOCOOP 提出用書類を作成する法人化委員会

4. お金をかけない情報収集

1) 観光資源インベントリーの作成

a. 観光資源インベントリーの目的：

- i. 地域の観光ポテンシャルの整理・分類・評価に用いられる基準の標準化をはかる。
- ii. 観光遺産の実態を体系的に把握する。

b. インベントリーでは市が保有する自然および文化的な観光資源の全体像を把握し、どの資源をどのパッケージツアーや観光ルートに取り入れるかの決定に活用する。

c. 情報収集にあたっては、まず、観光目的で活用できる市内のスポット（河川、湖沼、コミュニティ、教会、海岸、山岳、ファーム等）について調査する。調査方法は、市役所の地籍部の資料を分析する、あるいは地域に詳しい地元住民への聞き取り調査等が考えられる。

d. 天然資源に関しては、可能であれば、野生動植物のインベントリーをおこなう。特に、プロジェクト実施地域に固有種や特筆に値する種（地域固有の鳥類、は虫類、魚類）が生息する場合には、この作業が重要である。

e. また、パッケージツアーや観光ルートの広報活動に活用するため、これら資源の写真撮影をおこなう。

f. すでにこうした資源のインベントリーが作成されている場合、作成時期を考慮しながら、その検証とアップデート化を実施することが重要である。一般に、この種の資料は、体系的に現地調査をする上で、観光的な価値の低い場所への不要な現地調査を避ける意味でも有益な資料となる。

g. 市内に観光スポットや名所となりうる場所が多数ある場合、より好条件の場所にフォーカスする意味でも、それらの場所を類型化する必要がある。まず、そこを始点とし、次の段

階でルートや商品拡大のニーズ、特定市場のニーズに合わせて、それ以外の地域を徐々に取り込んでいくことが賢明である。

- h. プロジェクト初期の観光商品や観光ルートにすべての候補地を含めるという考えは捨てる。移動距離が長すぎる、アクセス条件が悪い候補地については、そこに限定したパッケージツアーや商品を開発すべきであり、プロジェクト初期の観光商品とは切り離して考える。
- i. 野生種について、地域住民がこれまで衣食住にどのように野生種を活用してきたかを調査し、マングローブ林でのカニや赤貝の採集、漁等、特異なものをパッケージツアーやルートに含める可能性も検討する。

2) 現地視察

- a. CDTや作業部会のメンバーは、プロジェクトの候補地を視察しなければならない。視察の実施にあたって、参加者が事故、その他の危険にさらさなれないよう地域に精通した地元住民にガイドを依頼する。
- b. 現地視察には、アクセス、難易度、アクセス道路、ターゲットエリア、治安、近隣村落、土地所有形態等、考慮すべき重要なポイントがある。
- c. その後の協議に活用するとともに、プロジェクト実施地域の選定基準を策定する上での参考となるよう、可能な限り多くの写真を撮影する。
- d. 移動時間、視察時に持参する各種ツール（山刀、ロープ、ボート、はしご、長靴等）、着用する衣服、地域の気候、気温、湿度等の主要な情報を書き留めておく。
- e. また、村落住民のなかには、外部からの訪問者を嫌う者も多いため、外部者の受け入れ用意についても近隣村落と予め相談しておく必要がある。
- f. 十分な時間をかけて視察できるよう、スケジュールは余裕をもって計画し、これにより不適切なターゲット地域の選定を避ける。



現地視察



自然資源インベントリー作成のための写真撮影

5. 人材育成

1) 先進例の現地調査

- a. プロジェクト実施グループは、他の先進例を視察し、そこでプロジェクトがどのようにおこなわれたのか、どのような問題に直面し、どう解決したか等について知見を得る。
- b. 類似プロジェクトの成功例を調査し、どのようなサービスを提供しているのかを実際に見学するだけでなく、体験談の聞き取り調査をする。
- c. プロジェクトにより多くの人々が参加し、可能であれば実施にあたって各関連機関から資金や物資の援助を受けられるよう計画する。
- d. 視察旅行を実施するに当たり、その旅行がレジャー目的ではなく、観光目的地やプロジェクトにおいて何が最も重要であるかという認識を深めることが主要目的である教育的な旅行であり、ここで得られた知見や適正規範の普及、ミスの防止に役立てなければならないことを予め参加者に通知しておく。
- e. 余裕を持ってプロジェクト・メンバーを招集するとともに、ミーティングにおいてより多くの人数が視察旅行に参加できるよう最適な日時を決定する。
- f. メンバー各人に課せられる参加条件、コスト、支出、参加費等についても通知する。
- g. この種の視察旅行には、メモ帳、カメラ、ビデオカメラ等、記録媒体を持参する必要があると通知することも重要である。可能であれば、視察先の詳細情報を入手しておく。
- h. 視察先によっては、特殊な衣服や機材を用意する。高齢者・子ども・妊婦にとって危険・不便がある場合があるため、旅行に参加する上での提言事項について予め必要な情報を収集し、リストアップしておく。
- i. 視察先では、先進プロジェクトの参加者に対し、プロジェクトに対する意見、プロジェクトを通じて得られた便益、メリット・デメリット等の聞き取り調査をおこない、収集した情報を参考に計画立案をおこなうこととなる。したがって、委員会は、この聞き取り調査で用いる統一された調査票を検討し、作成する。
- j. 視察旅行では、その都度、収集した情報を記録カードにとりまとめる。記録カードのフォーマットは委員会が作成する。記録カードには、訪問先、所在地、地域環境、観光客受け入れ態勢、その他重要事項等を記入する。また、可能であれば視察先の最も重要な問題点と卓越した点を把握できる写真を添付する。
- k. 旅行後、ミーティングを開催し、視察の内容全般について協議するとともに、教訓をリストアップし、自分達のプロジェクトでこれらの知見をどのように活用するかについて協議する。
- l. 可能であれば視察先のプロジェクトメンバー1～2名をミーティングに招待し、これから実施しようとしているプロジェクト内容、エリアを説明した後、彼らに提案やコメントを求める。

- m. マイナス面やプラス面を洗い出し、そのひとつひとつを記録することが強く推奨される。
これにより、将来の過ちを回避するとともに、提供するサービスの向上に結びつけることが可能となる。

2) ターゲットグループの教育

実施予定のプロジェクトの内容にもとづいて、観光サービスを円滑に実施する上で必要と思われる主要なトレーニングのテーマをリストアップする。特に優先度の高いテーマを以下に示す。

- i. 組織化と起業：CONAMYPEにトレーニングを要請する。CONAMYPEは、コミュニティ・企業を中心に小規模企業の設立手順について説明とコンサルティングをおこなっている。トレーニング内容は、生産活動や観光分野における企業を設立するにあたってどのような組織形態があるかについて。
- ii. 協同組合の組織化：協同組合の形態を採用する場合、INSAFOCOOPにトレーニングを要請する。INSAFOCOOPは、協同組合を形成する場合のガイドライン、経営や納税義務に関するトレーニング全般を担当している。
- iii. 顧客サービス：CONAMYPE、MITUR/CORSATURの他、地域で活動するNGOに支援を要請する。トレーニング内容は、販売活動から、オペレーション、リピーターの定着化をはかるためのフォローアップ・サービスに至るまで、サービス・チェーンを展開する上で重要なポイントについて学ぶ。
- iv. 食品・飲料：飲食店以外でも、ツアー中に軽食や飲料を提供する場合、当該組織は、食べ物の調理方法や適切な取扱い方法について学んでおく必要がある。
- v. 応急手当：ツアー客は、オープンエリアで活動し、なかには激しい運動が含まれるツアーもあるため、応急手当や事故防止について徹底したトレーニングを実施しなければならない。これにより、不意の事態が起きたとしてもツアー客の安心感に結びつく。トレーニングは、保健省、消防署、国際赤十字に要請することができる。
- vi. ネイチャーガイド：自然を楽しむツアーでは、自然に関する知識をツアー客にわかりやすく伝えることができるガイドを養成するもので、特にマングローブ林では、生態系や生息種について説明できることが重要である。

その他必要と思われるトレーニング：観光のための基礎英語、工芸品の製作、連携体制の構築、チームワーク



6. 機材整備

1) 機材調達

- a. プロジェクトの内容にもとづいて、必要となる資機材をリストアップする。観光プロジェクトの多くは、サービスを提供する際に必要となる資機材以外に、オペレーションの拠点を設置する必要もあるため、段階的に計画する。ここでは、マングローブツアーに必要な資機材のみをリストアップしてみる。
- b. カヤックのモデルは地域の環境によって異なるため、まず、地域環境を調査する。例えば、マングローブツアーで使用するカヤックは、適正な安定性を維持しつつ、少ない力で漕いでもある程度のスピードが出るモデルが適している。
- c. 海水と接触すると劣化が早まるので、機材の品質も考慮すべきポイントである。購入時に海水で酷使することが予想される場合に最も適した資機材がどれかを相談するとよい。
- d. ツアー客の疲労を避けるために、カヤックは二人乗り以上が推奨される。
- e. カヤックの容量は、体格の大きなユーザーに合わせておけば、あらゆる体格のツアー客が利用できる。
- f. 価格はスペックによって異なるが、実際の使用時に問題が多い、あるいは操作性が悪いといった問題を回避する意味でも、購入時には価格よりも耐久性や機能性を優先すべきである。機材が悪いとツアー客の印象も悪くなる。
- g. スペアパーツ入手の難易性やメンテナンス・サービスの充実度も購入時に考慮すべきポイントである。見積もりを依頼する際に、最も頻繁に必要なスペアパーツの詳細リストを作成し、短期間に納入できるか、どこで保守管理や修理のサービスを受けられるか等、販売会社から必要な情報を入手しておく。
- h. **カヤック**：マングローブ林や類似環境で使用する場合に推奨されるスペックを以下に示す（一例）。



長さ：14' / 4.27 m、幅：33" / 0.84 m、重量：69ポンド / 31.30 kg、
 容量：540ポンド / 245 kg

- i. ライフジャケット：ライフジャケットは機材購入時に最も注意すべきポイントである。
- j. あらゆる体重と身長に合わせたライフジャケットを購入する。また、12歳未満の子どもが保護者同伴でツアーに参加することも想定し、子ども用のライフジャケットも一定数用意しておく必要がある。
- k. カヤックと同様、ライフジャケットも海水域で使用できるものとする。浮力が低下したり、保管中に悪臭を放したりしないよう、メンテナンスが容易なものを選定する。購入時にサプライヤーから、海水で使用し、酷使しても十分な耐久性を維持できる材質のものを提案してもらう。
- l. ライフジャケットは、水中での浮力を確保できるものとする。本プロジェクトで購入したライフジャケットは、ガイドが容易にレスキューできるよう、水中に落下したユーザーが意識不明でも頭部を水面上にキープできるスペックのものとした。以下に、ライフジャケットのスペックの一例を示す。

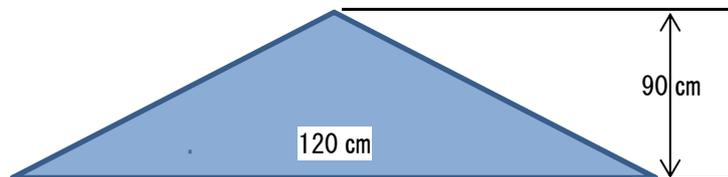
	
<p>大人用 サイズ：~XXL 対応重量：220ポンド 浮遊速度 5 x m sec</p>	<p>子供用 12歳未満用 対応重量：120ポンド 浮遊速度 3 x m sec</p>

- m. パドル：パドルについても、他の用品と同様の考え方で購入品を選定する。カヤックには1対のダブルパドルが付属されているが、パドルは劣化・損傷が激しいため予備品を購入しておく必要がある。



- n. ポリカーボネート／熱処理アルミニウム製パドル。劣化・損傷したパドルの代替品として購入した。
- o. 救急箱：赤十字のリストにしたがって、救急バッグ 3 ヶを用意した。各バッグの内容は、以下のとおり。

三角巾(5枚)：長辺 120 cm×90cm



材質：フレキシブルな白色または生成りの布

- a. 液体石けん
- b. アルコール
- c. 綿
- d. 包帯 (各種サイズ)
- e. 伸縮包帯 (各種サイズ)
- f. ゴム手袋 (ラテックス)
- g. マーキュロクロム
- h. オキシドール
- i. カラミン、サージカルテープ
- j. ガーゼ
- k. 綿棒,
- l. 絆創膏
- m. マスク
- n. 生理ナプキン
- o. イブプロフェン (錠剤)
- p. 先丸はさみ,
- q. カミソリ、懐中電灯 (電池)
- r. ビニール袋 100 枚 (手袋、生理ナプキン等)

- p. 高圧洗浄機：機材のメンテナンス用に、砂や塩分を完全に除去できる高圧洗浄機を購入する。高圧を利用することで作業時間の短縮と、徹底した洗浄が可能となる。また、使用後はカヤックだけでなく、パドル、シート、ライフジャケットも洗浄する必要があるが、高圧洗浄機を使うことで水道水の節水対策にもなる。



高圧洗浄機

2) 使用法のトレーニング

- a. カヤック使用法：セットアップからメンテナンスまで専門家による機材の適切な使用方法について学ぶ。
- b. 機材を正しく使用し、不適切な取扱いによる損傷を防ぐ意味で、メンバー各人が付属のマニュアルを熟読するとともに、技術者の支援のもとで組立と分解作業を実習することが重要である。
- c. ユーザーがツアー客に良質のサービスを提供できるようにするためには、ユーザーの疑問点に徹底的に回答し、必要な限り何度も組立・分解法を説明することが重要である。
- d. トレーニングでは、カヤックへの正しい乗り方、出発点までの運搬方法、コンパートメントの使用法について教える。
- e. 事故を防止する意味で、カヤックの容量、人数・重量との関係について説明する。
- f. ライフジャケットの使用法：ライフジャケットは、正しく調整して着用する必要があるため、その使用法を学ぶことは重要なポイントである。
- g. ライフジャケットが効果的に機能できるよう、各人の身長に合わせた正しい着用方法や負荷容量を明確に把握しておく。
- h. 水に落下した場合の処置を説明し、ツアーの前には必ずツアー客にその情報を伝達できるようにする。
- i. 資機材の正しい利用方法を習得するために、水中で必要な技術や手順のテストをおこなっておく。

3) メンテナンス

- a. カヤック：必要最低限のメンテナンスを以下に示す。

カヤックの使用後は淡水で洗浄する。カナック内部と外部に付着した泥や砂を高圧洗浄機で洗い落とし、綿のタオルで水を拭き取り、シリコンワックスをかけたあと、金属部には潤滑油と保護用のスプレーオイルを塗布する。

b. ライフジャケット：同様に、

ライフジャケット使用後は淡水で洗浄する。各部に付着した泥や砂を高圧洗浄機で洗い落とし、綿のタオルで水を拭き取り、陰干しをする。最後にシリコンワックスをかける。

c. パドル：

使用后、ダブルブレードパドルをパーツ毎に分解し、淡水で洗浄する。各部に付着した泥や砂を高圧洗浄機で洗い落とし、綿のタオルで水を拭き取った後、つり下げて陰干しをする。最後にシリコンワックスをかけ、腐食しないように金属部にはスプレーオイルを塗布する。

7. 観光商品の開発

1) パッケージツアーの企画

- a. 現地視察を通じて収集した情報をもとに、観光ルート的设计をおこなう。ツアーにかかる時間や移動距離を考慮してツアーの難易度を決定する。難易度によって時間や移動距離が異なる。
- b. 提案される各ルートの利用客の検討をおこなう。年齢や体力によってレスポンス能力が著しく変化することを考慮する。検討項目を以下に示す。

移動距離、移動時間、起点・終点、休憩時間、休憩場所、ツアー中のアクティビティ、口頭または文書によるガイド、ツアー中に提供する食品・飲料、必要な特殊機材、各ツアーグループをアテンドする協同組合メンバー、サービス提供の必要条件（時間帯、潮汐、人数、コスト、一人の利用料と団体利用料、卸売価格、最低団体利用料）

- c. 協同組合メンバーは、プロジェクトのなかで、パッケージツアーの計画立案に関するMITUR/CORSATURの研修に参加し、パッケージツアーのコスト計算やデザインの手順について学んだ。
- d. パッケージツアーは、の市場やグループをターゲットとして計画し、飲食・宿泊を含めても含めなくてもよい。協同組合独自で提供できないサービスについては、地域のレストランやホテルと連携することも可能である。これにより、より多様性の高い商品を開発することができた。

2) 実証実験

- a. 計画されたパッケージツアーについては、協同組合メンバーの承認を得る。
- b. ガイド役、ツアー客役に別れてシミュレーションをおこなう。よりリアルなシチュエーションを再現するためにその他の役（こども、ティーンエイジャー、成人、高齢者、男女等）

を含めることも可能である。これにより、将来サービスを提供する対象となるグループの多様性についてより明確なイメージを持つことが可能となる。

- c. こうしたシミュレーションを通じて、研修で習得した事項や、事故防止のための安全対策を実際に体験してみる。
- d. 移動時間や距離を計測する係も決めておく。
- e. シミュレーションは、引き潮、満ち潮、早朝、夕方など時間帯を変えて実施し、ツアーに適した時間帯を決定する。
- f. また、ツアー中に提供される軽食もシミュレーションに含め、その軽食の適性（多すぎないか、または少なすぎないか）を評価する。
- g. 軽食も数種類用意し、実際に食べる時に最も状態がよいものを評価する。
- h. シミュレーション終了後には、グループメンバーから意見を聞いて必要な調整をおこなう。
- i. この段階で、ツアーから排除すべきスポット、または含めるべき新たなスポットについて決定する。

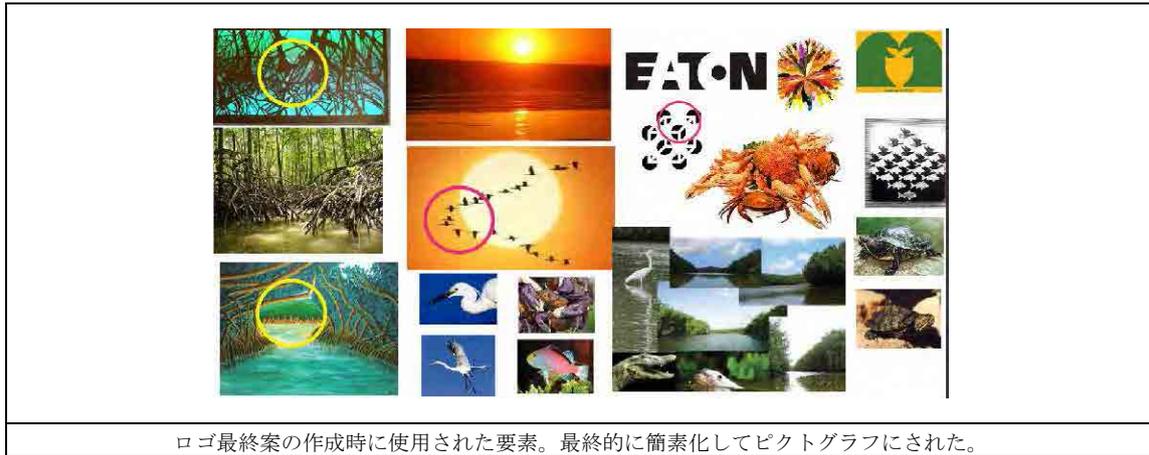
8. 商品化とマーケティング

1) ブランド開発とコーポレート・イメージの確立

- a. 実施機関は、ツアーのロゴを制作する。企業のバックアップがあるロゴのついた商品は、販促活動が容易になる。
- b. ロゴは、主要サービスが伝わりやすい内容のものとする。すなわち、伝えたいサービスの種類や観光目的地を反映する。そのため、実際の目的地のブランドとリンクさせる。
- c. マーケティングのノウハウを持ったプロのグラフィック・デザイナーに依頼する必要がある。プロジェクト・メンバーは、ロゴに入れたい主要な要素を明確にし、マーケティング・インパクトの強いスローガンを考案するために必要な材料をデザイナーに提供する。
- d. デザイナーは、より多くのメンバーから意見を聞いて、より多くの情報を収集しなければならない。実施機関がすでに何らかの構想やアイデアを持っている場合には、そのアイデアも考慮の対象とする。
- e. 最も代表的なイメージを抽出してロゴに取り込み、ロゴを見たツアー客に間違っただイメージを持たれないよう過剰な情報を入れられないよう配慮する。
- f. 各種要素を分析した後、プロジェクトメンバーの提案を取り入れた数種類のデザインを提案しなければならない。ただし、提案が多すぎても最終案の選択が困難になることを考慮する。各デザイン案について、どうして特定の要素や色彩を選んだのかという理由を説明する。

- g. ロゴは、現在のマーケット・トレンドを考慮してデザインする。描かれている要素がすぐに伝わるようなピクトグラフが望ましい。
- h. 可能であれば、訪問先の観光目的地としてのポジショニングが確立できるようなロゴを採用する。協同組合のロゴと共通する要素を取り入れてもよいが、似すぎてもよくない。
- i. コーポレート・イメージと同じ配色を考慮する。ロゴは、ホームページ、印刷物、ユニフォーム、観光地のデコレーション等宣伝広報用のツールやマーケティング・ツールに取り入れる。
- j. また、協同組合メンバーへの聞き取り調査で得られた情報をもとに、スローガンを決め、これを宣伝広報やマーケティングに利用する。
- k. スローガンは簡素かつツアー内容を思い起こさせる意味のあるものを選定する。理解が難しい単語や、外国語への翻訳を困難にするような言葉遊びは避ける。
- l. ロゴ入りの刺繍されたシャツ土産品を制作する場合も考えて、ロゴのピクトグラフは簡素かつ明瞭なものとする。複雑なデザインでは制作が困難であるだけでなく、コストも高くなるため。
- m. 提案された数種類のデザインから、関係者の合意のもとに最終案を選定する。デザイン契約では、プロジェクト組織が必要かつ妥当と判断した場合にデザインに変更を加えることもあるとの文言を入れておく必要がある。
- n. 事務用品、レターヘッド、名刺、領収書・請求書、可能であればパンフレットにもグラフィックデザインを印刷する。(アネックス1)

<p>ロゴ、コピー案の作成時に検討された要素</p>	<p>地域ブランド作成時に検討された要素</p>



	<p>Marca Tour Operator CONCEPTO</p> <p>Multiexperiencias Un tour de experiencias infinitas, donde termina una, comienza una aventura nueva, donde lo diverso, lo axotico, y lo divertido se multiplica en un solo tour.</p>
<p>観光目的地のロゴ案（例）</p>	<p>ツアーオペレータのブランドの概念化</p>

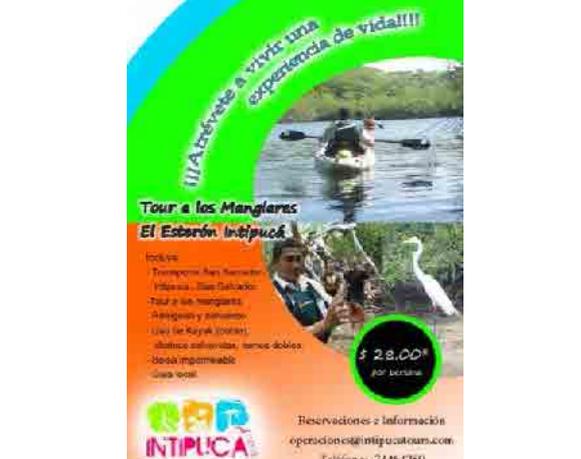
成果品：

	<p>NUESTRA IMAGEN DE DESTINO Y SLOGAN</p>
<p>ロゴの完成品（例）</p>	<p>観光目的地のロゴとコピー（例）</p>

2) 宣伝広報ツールの作成

- ホームページ：コーポレート・イメージのデザインと同様、専門業者に販促用ホームページの作製を依頼する。プロジェクトメンバーが容易に利用し、更新できるプラットフォームを用いなければならない。ここでは Google 検索でのポジショニングが容易な platform 2.0 を推奨する。
- 携帯やタブレット端末でも利用しやすいよう、flash を過剰に使用しない。

- c. ホームページでは、コーポレート・イメージと同じ配色を採用し、サービス内容だけでなく観光目的地の情報も掲載する。
- d. 目的地の美しい景観やツアーでどのようなアクティビティが楽しめるかが一目でわかるように、ホームページには多数の写真を掲載したフォトギャラリーを入れる。
- e. 協同組合が提供するパッケージツアーやサービスを説明したセクションを設ける。
- f. 問い合わせ先の情報を簡素かつ明瞭に記載する。問い合わせ先と電子メールアドレスをリンクさせ、協同組合メンバーが定期的にこれをチェックする仕組みを形成する。
- g. 協同組合の歴史を説明したページを設けてもよい。この種のプロジェクトは、商業目的以外にコミュニティの保全や支援を目的としているものも多いため、そうした主旨を簡単に説明する。
- h. プロモーションビデオも有益な販促ツールである。
- i. ホームページには観光目的地の特徴や、可能であればフォトギャラリー所在地の地理情報や主要都市からのルートマップも掲載する。
- j. また、これらのツアー商品についてもっと知りたいと思っているビジターのために、例えば www.intipucatours.com 等、特殊なプロモーションサイトを参考に掲載しておく。
- k. 印刷物：ホームページのデザインと同様、コーポレート・イメージや、ロゴ、スローガンを積極的に取り入れたデザインとする。販促ツールのデザインは統一感を持たせることが重要である。
- l. 代表的な印刷物にパンフレットがあるが、ターゲット市場に合わせたデザインを数種類用意する。
- m. 文字情報を抑え、観光スポットのイメージをはっきりと伝えることのできる写真を多く掲載する。
- n. パッケージツアーの料金は印刷するのではなく、適宜変更できるように手書きできるようなデザインとすることも一案である。
- o. パンフレットは良質の紙を使い、見た目に楽しい色彩豊かなデザインとする。ホームページと同様、興味を持った利用者が問い合わせられるよう、電話番号、電子メールアドレス、ホームページを明記しておく。
- p. 保管に不便、あるいはバッグに収容しにくいパンフレットは、すぐに捨てられるため、大型サイズは避ける。
- q. 電子メールで送信する、あるいはソーシャルネットワークにポスティングできるよう、可能であればパンフレットを電子化しておく。

	
<p>パンフレットとチラシ (例)</p>	<p>プロモーションをおこなったパッケージツアー (例)</p>

3) マーケティング・プランの策定

マーケティング・プランの構成

マーケティング・プラン Versión 1 で考慮すべき項目:マーケティング・プランは、専門家の支援のもとで策定する。当面必要となるポイントを以下に示す。これらの活動を最初の数ヶ月間に実施する。

プロジェクト・サマリー：プロジェクトの詳細説明と、実施地域の説明。

周辺環境分析：人口、政治環境、関連法規、財政面

行政、通信手段、観光スポットの環境、競争、サプライヤーと戦略、企業、ターゲット市場、機会と問題点、マーケティングの目的と目標、マーケティング戦略、マーケティング作戦。

E. 島巡りツアー（船頭・漁師およびその家族の参加による湾岸地域でのツアー開発マニュアル）

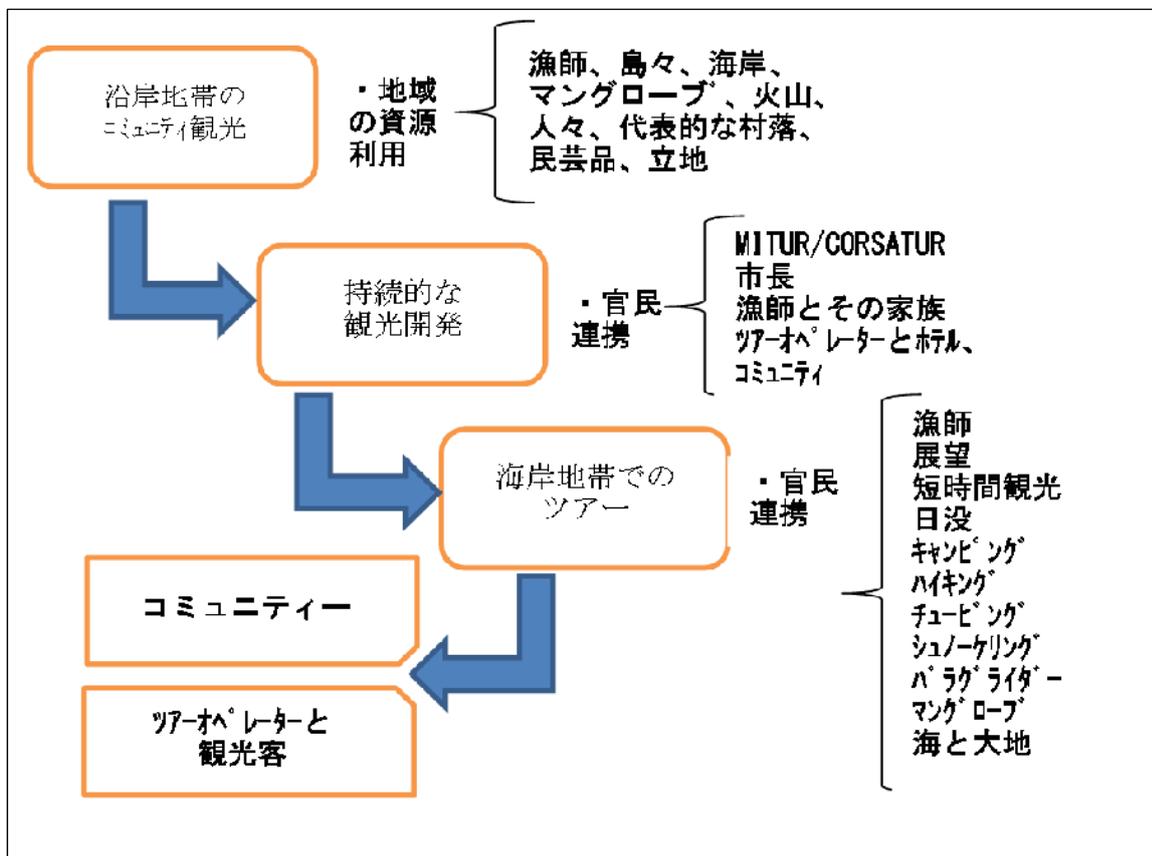
島巡りツアー（船頭・漁師およびその家族の参加による湾岸地域でのツアー開発マニュアル）

当該マニュアルはフォンセカ湾の島巡りツアー開発パイロットプロジェクトに準じて作成された。このマニュアルは、当プロジェクト及びエルサルバドルの湾岸地域、とりわけ国内の西部地域の特性を考慮し、ツアーに付帯する島々やその他の天然資源の魅力とは別に、船頭・漁師が現存する他のいかなる地域へ対しても、その適用が可能である。

● マニュアルの目的

フォンセカ湾の島巡りツアーパイロットプロジェクトの実施過程において習得した経験及び教訓の蓄積を類似地域へ普及するものである。

プロジェクトの図式



期待される成果

- 現地アクターは、現地の資源を利用するとともに観光目的地の機能を成功裡に導くため協力し合うことにより、観光事業を調整して促進することが出来る。
- 観光客は、その満足感を増幅して平均消費額を増額し、そして滞在日数を延ばせるような催し物を備えたパッケージツアーが提供される地域を訪問する動機を見出すことが出来る。

関係アクター一覧

組織	概要	役割
船頭・漁師およびその家族	休眠化状況にある機械設備と資源を保有し、観光により増加収入が期待される人々。	プロジェクトの実施過程において習得した知識を元手にツアーを企画し実施する。
地域 CDT (特定プロジェクト委員会)	プロジェクト実施のための関係市町村のメンバー並びにその他必要とされるアクターにより組織。プロジェクトのための特別委員会の創設。	プロジェクトの実施、運営のためのアクター、資源、メカニズムの選定、NGO及び地域組合との連携。
市 CDT	地域 CDT への参加	現地プロジェクトの実施並びに現地住民組織との連携。
その他の現地関係組織	船頭・漁師協同組合	食糧、遊歩道、民芸品およびその他の活動を訪問者に提供する。
	ホテル、レストラン、船頭、ローカルツアーのオペレーターなどの観光サービスの提供者	
	現地の観光業者	ツアーの予約システムを操作し、システムを推進・フィードバックし、商品の品質を審査し商品・市場を選別し発展させる。
国内のツアーオペレーター	国内のツアーオペレーター	提供する島巡りツアーを立ち上げる。
市町村	CDT の地方組織を活用	協力し後援する。
CORSATUR	総務/地域戦略部	プロジェクト全体の調整を行い、方向性を固めそして協力支援する。
	地域戦略部	地域戦略: 情報システムのための情報の提供と受付及び観光業の国内登記(Cecipeñate)の推進。 CAT 及び CDT、現地アクターの組織化への支援。
	マーケティング部	商品開発: ツアー及び観光ルートの評価と企画 営業促進: 営業 促進パンフレット類のデザインへの支援と営業促進ツールに基き開発された商品のマーケティング。 家族旅行: グループの組織化と支援
	プロジェクト部	プロジェクト: 乗船・下船施設あるいは展望台といった観光インフラの調査、設計及び管理 中小企業への支援: (特定の企業に対する技術指導) 投資: インフラの問題解決の項目整理と管理 (Fomilenio 2)
	企画部	研修: 訓練・技術指導プログラム並びにプロセスマニュアルのデザインと製作。
	環境室	環境面の助言と NGO、環境省及び環境機器のサプライヤーとの連携
	CAT ラウニオン	現地アクターとの調整
文化の家	その場合	文化活動の促進
CONAMYPE	顧問、コンサルタント	関連事業の開発を支援しその事業実施計画を作成する

モデルのコンポーネント



現地機関の能力強化

参加型計画立案のためのワークショップや会議がプロジェクト全体を横断する主軸となっている。こうした活動は地域 CDT、市 CDT、CORSA TUR 並びに CONAMY PE の協力により実施される。

参加型計画立案のためのワークショップと会議

こうした活動は、プロジェクトとプログラムを実施するのに必要となる概念・方策・姿勢、そしてアクションについて合意を形成するとともに意見を交換する協議環境を創出することにより、内部プロセスに関する実用的で且つ情緒的な情報を収集する時期に、知識を伝達することを目的に利用される。

- 計画立案ワークショップの開催においては、以下の指導手法が適用される。
- 市場傾向、競争原理、持続性、観光プロジェクトの事例についての一般情報を相互に共有することを可能とするビジュアル機材を利用した論理的な展示。
- 参加者の心の中、つまり彼らのプロジェクト及びその周辺情報に関する要求・要望・嗜好、の理解を深めることを可能とする問題分析。これについては、情報提供者が個別に特定のテーマについて意見を陳述し、研究したテーマについて意見の一致・不一致が確認できるような意見交換の場を開設することが提案されている。
- 手法の習得と実用的な適用を目的とした実践的な練習。

- 統合を促進し、共有資産の分析を促し、合意し、フォローアップすべき手続きを策定するためのグループ活動。

上述の手法は以下の様々な目的の達成に寄与する。

- 現地アクターと共同作業により地域のポテンシャルを確認する。
- コミュニティの要望事項と関係するアクターを特定する。
- 社会開発と観光開発に関するコミュニティの中心的な概念と達成目的を把握する。
- 総合的な開発を促進するという共通の達成目標を据えた戦略を構想する。
- アクターがフォローアップする詳細な行動計画を決定する。
- 主導的グループの能力を強化する。
- 参加するアクターの連携を強める。
- 以下の分野において参加者の能力向上を図る:
 - 財とサービスのデザイン、生産、商品化と流通
 - 広報と社会ネットワークのマネージメント

演習

演習は、総括的な実験の場として機能し、さらにそのプロセスを評価しフィードバックすることを可能とするために定期的を実施することを通じて、現地アクターの接待能力の向上を図り、この目的のため事前に策定された計画に基づき実施される。

こうした演習は、受入れコミュニティが、そこでは数人のアクターが旅行者の役割を代行し、接待グループが経験を蓄積するための実践となるような方法で観光客グループを接客するというシミュレーションのもとで、サービスを提供し、旅行業務を練習するものとする。この演習には、観光客の安全を確保するプロセス含める必要がある。

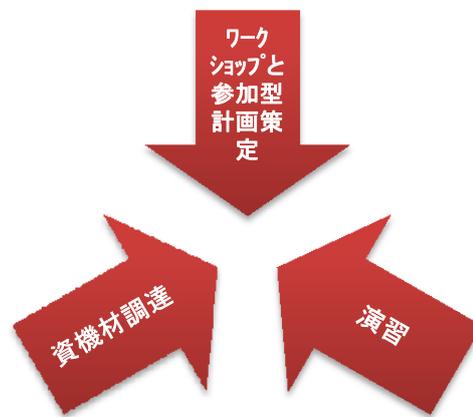
上記演習は同時に、地方機関の強化プロセスに参加する意向を示している学生、先生、研究者、公務員、旅行部門のアクター、他のコミュニティ、さらにマスコミのグループと協力して、実施される。これらすべての関係者は、管理プロセスについての知識を獲得して、そしてフィードバックすることを目的に、招待される。

それぞれの演習の最終段階には、接待役が参加者の提言を受け入れるとともに、自らの提案と進捗状況を自己評価するためのフィードバックの会議が開催される。

資機材調達

演習とワークショップの期間中に提案された活動を実施するのに必要な資機材をリストアップして調達し、さらにアクターがそれらの資機材を有効に活用する方策を考える。必要資機材のリストアップは以下の戦略を念頭に入れて行う。

1. 現地アクターが所有していて、それらが活動の実施に有効である資本財を利用する。これらの中にはゴムボートあるいは浮き輪を製作するためのチューブ、ブランコを製作するためのロープ、ちょっとした船乗りを楽しむフィッシングカヌーが含まれる。
2. 現地アクターによる資機材への段階的な投資。高額にならず、需要に対し付加価値が期待でき、中長期的に割安になるような投資。例えば、使い捨てでない食器、製氷機、ランプ、救命具といったものである。参加者は、必要とする資本財を一つずつ調達することによりその在庫を少しずつ増加させるとともに訪問者に対する彼らの対応能力が向上することが奨励され、投資と貯蓄といった慣習を創造することが期待される。
3. 地方自治体、国営機関、NGO、あるいは協同組合といった機関に対する資金支援要請。現地アクターは、資機材調達のための様々な融資機関の存在を認識し、そうした機関を利用することが学べるようになる。
4. 地方レベルでの商機の拡大に貢献する銀行あるいは個人融資を見つけ出す。



現況分析とアクターの統合

参加型会議の第1段階の期間中に、観光目的地の現況を評価するとともにその地域のあるべき状況を創り出すための達成目標を策定し、公共機関、民間活力そして市民団体を含め目的地の開発に多大な関心を示すと同時に影響を受ける主体となるアクター及びグループを特定する。現況分析及びアクターの統合においては、自己評価を可能とし、持続的な改善プロセスが産み出される参加型文化を創出することとなるダイナミックで周期的且つ持続的なプロセスを考慮する。

主導的グループの結成

異なった地理条件（立地、市町村、地域）において異なったサービス（活動、食事、宿泊施設、補完商品）を提供し行動できる主導的グループを特定する。

実施段階における観光目的地の運営に関係し異なった利害を享受する戦略的なアクターとしては船頭・漁師、民芸品製作者、芸術家、文化アクター、運輸業者、ツアーオペレーターとガイド、ホテル、飲食業者、店舗、商人、その他の生産者、地方の企業、教育関係者、市民組織、地方公共団体そして中央政府の出先機関などが挙げられるが、それらの統合を目指す。

主導グループに仲間入りするためには、参加者は、以下に示すように地域の観光業を収益力のある、収益が分配的でありかつ責任のあるものとする、を約束することを求められる。

- **収益性のある**： 地域で消費する数量以上の生産を行い、その家族、協力業者に収入をもたらす企業、プロジェクト及び個人を支援。
- **収益が分配的**： 地域の他の家族・個人に便益をもたらす現地商品・生産物を奨励する。
- **責任のある**： 環境に配慮し、文化的表現を尊重し、清潔で透明感のある文化を推奨する。

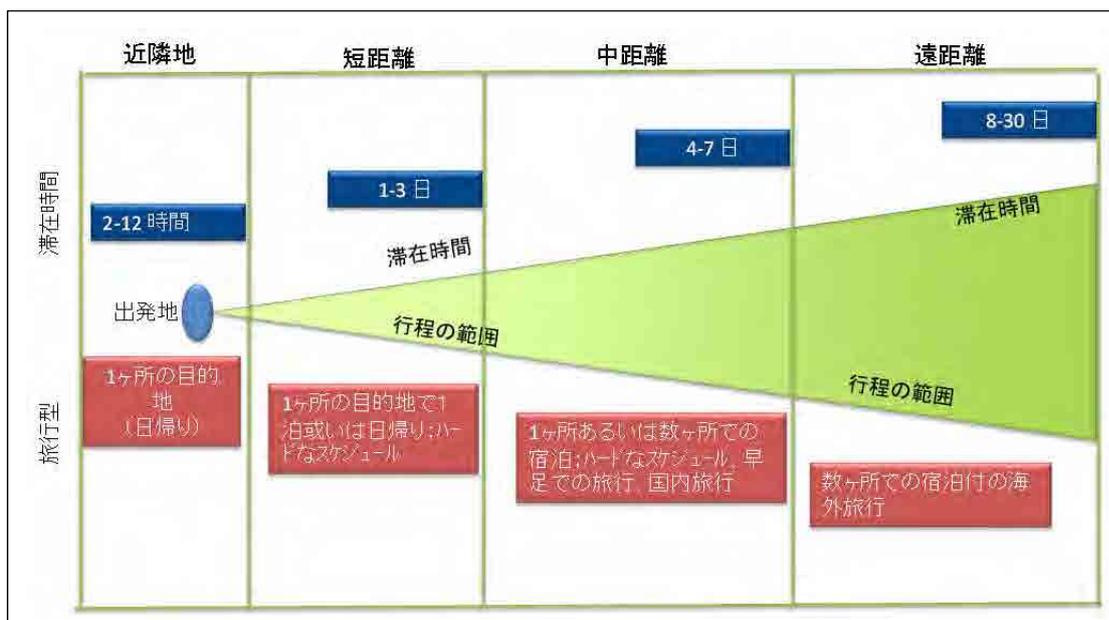
商品の特定条件の整理

任命されたアクターと協力し、さらに参加型メカニズムを通じて、市場、有望な観光目的地、既存の現地生産物・サービス、近隣のターミナルセンター、主要な顧客と競争相手、環境・社会アクター、現地・地域のネットワーク（既存のものと整備が必要なもの）、地方の文化と習慣、経済ファクター、そして現地・地域の主要経済活動を含めた観光商品の開発と商品化に合致した中心的な項目を整理する。この分析に基づき、観光地域を限定する、それは、当初想定した地理的境界を超えたものとなることを意味する。

評価すべき商品の特定条件の不可欠なファクターとしては、以下に示すように生産と市場のタイプ並びに両者の相互作用が挙げられる。

需要	<ul style="list-style-type: none"> ・出発地別（近隣、短・中・遠距離） ・動機及び興味別
供給	<ul style="list-style-type: none"> ・観光目的地の機能的な位置 ・販売先の特定（機能的な、情緒な、感覚的なそして自己表現的な便益）
相互作用(商品一市場分野)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内の観光客の移動 ・地域間の観光客の移動

商品の特定条件を理解・評価するために利用されるいくつかのパラメーターを以下に示す。



動機と興味に基づく主要市場

現地のアクターと協力して1つのマトリックスを準備し、訪問客の動機と興味、そして実施するあるいは実施するかもしれない二次的な活動を記入する。対象とする異なった市場に関し、実現の困難程度と頻度のレベルを示す。

	近隣	短距離	中距離	遠距離
ビジネス				
家族・友人				
風景				
冒険				
特定のスポーツ				
文化活動				
その他				

このマトリックスに記入するため、参加者はその顧客にインタビューし、さらに海外・国内・現地機関の出版物を参照する。

沿岸地区の観光目的地の機能的な位置

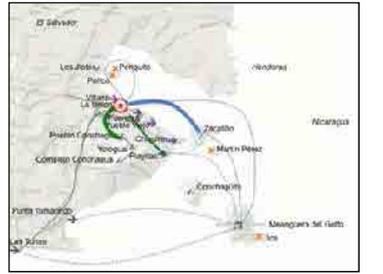
観光目的地の機能的な位置を整理するため、以下のパラメーターを利用する。

定義と開発レベル
<p>ターミナルセンター：主要市場より来訪した観光客が直接アクセスできる都市・観光サービスの集積地。地域内の他の場所へのツアーを提供する。</p> <p>開発レベル： ● = 先進的 ○ = 開発途上</p>
<p>滞在地： 宿泊施設、ターミナルセンター並びに地域内の他の重要地区へのアクセス、そして観光客を満足させ地域コミュニティに便益をもたらす活動があることが条件となる。市場への直接的なアクセスはない。</p> <p>開発レベル ■ = 開発中 □ = 開発途上</p>
<p>乗船場： 乗船設備、飲食サービス、ガイド、観光情報センター、民芸品・日用品の販売所があり、訪問者そして天然あるいは文化資源の管理システムが整備されているところ。</p> <p>開発レベル ⇄ = 先進的 → = 開発途上</p>
<p>観光目的地： 訪問するに値する呼び物があり、訪問者を満足させ、またそれらを訪問者が利用することにより受入れコミュニティに便益をもたらすような観光サービスがあること。</p> <p>開発レベル ◆ = 先進的 ▲ = 開発途上</p>
<p>眺望所： 視覚的に魅力的であるが安全面、受入人数そして生態系の脆弱性などの制限要因により訪問困難なところ。</p> <p>シンボル ✕</p>
<p>二次的目的地： メインの観光目的地の代替的な訪問地を提供。</p>

相互作用

前段階で入手した供給と需要に関する情報をもとに観光目的地の機能と相互作用の理解を促す戦略的地図を作製する。

目的地の位置図とその機能の例

目的地の位置図	現地観光客の流れ	地域内相互作用 (中央アメリカ)
		

地域と観光目的地の商品の特定

確固たる商品の特定は何もせずになされるものでない。それは明確で、真実味があり、意味を持ち、そして他と十分に差別化されていることが条件となり、皆が納得する概念から出発したプロジェクトのイメージ、パフォーマンス及び呼び物を通じて構成されねばならない。

効果的な販売先の特定の特徴

- 明確である：理解しやすいこと
- 真実味がある：組織の実際の姿とあるべき姿
- 意味を持つ：組織の構成員・対話者あるいは顧客にとって意味深いもの
- 差別化された：他の組織と比較して独自であると認識できるもの

皆が納得する概念を考え出すための不可欠な要素としては、その概念が：

1. 内外の各層の人々により認識され、受け入れられ、そして評価されることが必要となり、情緒的、感覚的、機能的かつ空間的に広がりのある絆に転換されること
2. 傑出し、他と区別され独自のライフスタイルを際立たせること。
3. 観光目的地にとって有益となる地域内、国内、そして地球規模のイベントや流行の可能性を探り出すこと。
4. 観光目的地に興味を示すアクターの行為と言質の一致を目指すこと。
5. 観光目的地に興味を示すアクターの行為と言質の一致を求める。
6. 皆が納得する概念の普及を管理し促進することを担い、そうした普及に興味を示すアクターを探し動員することが出来るコーディネーター組織を支援すること。
7. 住民及び外部の各層の人々から認識され、評価されるような概念との連携をはかること。

参加型計画立案会議において主導的グループより示されたコミュニティレベルのアイデンティティを確認することにより、商品の特定は開発のための基礎となる。

上記の目標達成のためには、各参加観光目的地の機能的、情緒的、感覚的、そして自己表現的要素を要約する。



ツアーのオファーと支援資料の統合

各船頭あるいはツアーオペレーターは、他には見当たらない独創的なツアーを構築することにより、そのプロモーションは競争図式の中で機能する。そのことは取りも直さず、アクターであるサービスのサプライヤーが、競争するとともに地域全体でツアーの営業促進のため協力することを意味する。以下に示すメカニズムは、関係するアクターの各自が自発的に利用し、そのツアー実施能力を向上させることを目指す過程で習得した経験にもとづいて改善することは可能である。

ベースとなるツアーとパッケージのデザイン

商品化機会の隙間が認識されたのであれば、適切な且つ革新的な観光商品を開発する準備として以下のステップを踏むことを推奨する。

a. 実質的な探査

現地の条件を確認しスケジュールを詳細に設定するため以下の活動の実施を念頭にいった実質的な探査を行う。

- 距離リスト並びに時間割と道路条件が記入された計画表を作成する。
- カフェ、ホテル、トイレ、展望台での休憩時間を想定する。
- 現地のサプライヤーと協力業者を指定する。
- ツアーに含むことを見込む活動を実施する。
- 観光需要が高まる記念日あるいは季節を特定する。
- 目的地における高気圧となる日或いはその他のツアーの実施にとっての制限要因
- 現地のコミュニティとの対談により現地の住民が何を所有し、何を望み、何を提案するかを探る。

現地調査旅行の書式：

時間帯	場所	活動	留意点

現地調査旅行の実施チームはツアーに付加価値をもたらすと思われる非伝統的なカリスマ的要素に注意を払う必要がある。

b. 創造的会議

現地探査旅行から戻ってから、その旅行の参加者は旅行に参加していない同僚と会議をもち、旅行の成果を示すとともに、付加価値があり、カリスマ的且つ他とは差別化した商品を考え出す方策を決めることが望ましい。この会議においては、次の項目についても分析することが重要である。

- a. 市場の対象となる部門を特定し、いくつかの異なったタイプのツアーが提供できるグループの条件も確認する。
 - 出発地
 - グループの人数
 - 年齢、人生の段階、身体条件
 - 特別な要求（食べ物、スロープ、etc.）.
- b. ツアープログラムの目標と目的を設定する。
 - 予算の作成を行う
 - プログラムのデザインを行う
 - 契約の交渉を行う
 - 時期の設定を行う
 - 外部業者とのサービス契約を締結する
 - ロジスティックスの計画を練る

c. ツアーのデザインのための概略的な文書を草案する

開発すべきツアーを確定し、各ツアーに関し以下の項目を設定する。

項目	内容
(1) 訪問予定地	出発地から始まり各訪問予定地を確定する。
(2) 市場概念	マトリックスを使用して動機と興味を関連づける。例えば、軽度な冒険、活力のある文化、遺跡など。
(3) 経験の記述	旅行中観光客の経験を発表する。例えば、フォンセカ湾で最も重要な伝統行事の学習と日没との関連性を探るといった経験、あるいは船頭・漁師と一夜と共にし、夜の帳の中、潮騒が聞こえ、星が輝き、海が波立った時に観察される海水の反射や月の入りなど夜間でないと鑑賞できない海の呼び物を楽しむ。
(4) ツアーの継続時間	ツアーの継続時間としては何時間がよいかそしてその場合推奨すべき時間帯を提案する。例えば、5時間（日没の観察と組み合わせた午後5時より10時の間）/4時間程度（半日

	ツアー) ; 平均8時間 (全日ツアー)、到着地での宿泊付き24時間以上等。
(5) 中核活動	旅行を行う中核となりうる動機について記述する。例えば、熱風が出る場所あるいは石刻に至る遊歩道、手づかみの漁、シュノーケリング、昆虫の観察など。
(6) 二次的活動	訪問者が興味を示すと思われるその他の二次的な活動について述べる。地域のコミュニティの間での収入の分配がより公平になるような活動の優先度が高くなる。例えば、昼食をとるための休憩所、手作りのスイーツをかうための売店など。
(7) 訪問者の要求項目	達成困難度のレベルに基づき設定する。例えば、すべての人々に適するもの、頑強者であること、潜水の証明書。
(8) 勧告	旅行者の経験を改善するための勧告を整理する。例えば、日光の遮断策、昆虫の防虫剤、歩きやすい靴、防水等。

d. チェックリストの準備

ツアーの期間中漏れがないようにするため、チェックリストを準備し、ツアーの内容と参加人数に基づく留意項目を記載し、十分な資金が用意されているかを厳密にチェックする。

チェックリストの例

項目	数量	確認
燃料		
救命具		
セキュリティーカード		
説明カード		
軽食：セビッチェ、ビスケット		
氷、飲料水、ソフトドリンクをいれたアイスボックス		
アンケート用紙		
紐類とナイフ		

e. 演習の実施

演習は、提携するツアーオペレーターのスタッフ、一般の訪問者あるいはツアーの実施を証明する応対担当スタッフの参加により、実施してもよい。

- 参加者の選定
- 推薦状の提示
- ツアーの実施
- プロセスの評価と調整

f. サプライヤーとの契約に署名する

- 単価の交渉
- 付加価値についての交渉
- サプライヤーに対するオファー

g. 訪問者および接待人の満足度のモニタリングプログラムを策定する

ツアーが完了した段階でツアーの参加者に顧客の満足度を知る術となるアンケート用紙を手渡す。参加者には、その裏面に特に気が付いた改善点を記載してもらおうようにする。その結果をまとめ、今後改善すべき詳細について情報提供を行うため比較検討を行う。

評価表の例

適切と思われる評価項目を選択しサービス内容を評価して下さい。 ツアーの総合評価はいかがですか？				
大変良い	良い	普通	不満だ	大変不満だ
ガイドのサービスはいかがでしたか？				
大変良い	良い	普通	不満だ	大変不満だ
食事は如何でしたか？				
大変良い	良い	普通	不満だ	大変不満だ
訪問地はいかがでしたか？				
大変良い	良い	普通	不満だ	大変不満だ
輸送手段はいかがでしたか？				
大変良い	良い	普通	不満だ	大変不満だ

セキュリティー管理

それぞれのツアー毎に、参加者が遭遇するかもしれない危険状況並びにそれを取り巻く環境を念頭に入れながら、セキュリティーのルールを設定する。セキュリティー管理は、以下にそのプロセスを図案化したセキュリティープロセスカードの利用によりより充実したものとなる。

セキュリティープロセスカードの例



ガイド及び訪問者のための説明カード

実施すべきツアー内容が確定したら、それらの概要並びに訪問者にサービスを提供するのに必要な情報をデザインした説明カードを用意する。このカードには、訪問者並びにツアー内容に習熟していない現地住民に対し、ツアーに関する説明と解釈が促進されるような方法で、観光商品あるいは観光サービスとして開発される様々なツアー内容に関する情報がまとめられる。

漁村地域の説明カードの例：



対応スタッフの能力向上

対応スタッフを一体化しその能力の向上をはかることは、訪問者の満足度を高め、さらに受入れコミュニティの間でツアーの便益を分配するための基本条件となる。

現地調査旅行

ロジスティクス面あるいは予算面で可能な限りにおいて、より多くの現地住民を地域内の現地調査旅行に参加させ、彼らがその地域の資源を体験しながら評価することにより地域が訪問者に対し提供する観光可能性についてより上手く伝達できることを目指す。

ガイドブック…

歴史、文化、主要観光地ならびにそれらの価値に関し人々の好奇心を喚起するような興味深い詳細な情報を包含したガイドブックを作成する。

ガイドブックはその意図が達成されるようにビジュアル的であり魅力的であることが求められる。



案内表示

案内表示のデザインと設置は現地のアイデンティティと合致し、案内表示パイロットプロジェクト JICA 2010-2013 において策定された CORSATUR の仕様書に従うことが求められる。

オペレーションマニュアル

開発すべきツアーが確定したらそのツアーの概括的な条件及び各ツアーについての仕様が記載されたオペレーションマニュアルを作成する。このマニュアルは関係する対応スタッフに手渡し、ツアーに関することとなる新たなアクターがそれについての理解するため個人的あるいは総括

的な紹介文とともに配布される。同時に、このマニュアルは現地の観光業者（CID）、現地サプ
ライヤーそして支援機関により毎年見直しが行われることが望ましい。

プロモーションとマーケティング

パンフレット類

ツアーとパッケージ旅行のプロモーション促進のため、異なった旅行市場および旅行時期を対象
としたパンフレットを準備する。すべてのパンフレットに目的地の位置図を掲載し、訪問者の出
発地と彼らのツアー対象地域についての知識程度に応じて代表的なシンボルマークを使用するこ
とが推奨される。例えば：

現地住民	エルサルバドル国民	中央アメリカ居住者	北米・ヨーロッパ 居住者
 <p>Nombre y logotipo del lugar</p>	 <p>Nombre y logotipo de lugar y región</p>	 <p>Nombre logotipo de lugar y región</p>	 <p>Nombre logotipo de región</p>

旅行者の階層及び旅行時期別に区別した資料の例

国際見本市の出展者	観光地への訪問者	サン・サルバドルへの訪問者
		
<p>アメリカ大陸全体の地図を提示、フォンセカ湾を横断し中央アメリカ1周するという提案と催し物の概要</p>	<p>既に現地入りした訪問者のためにラウコン市の中心部を散策するための現地の位置図を提示。</p>	<p>地域の地図が提示され、それぞれの興味に合わせ催し物と用事を選択肢が示される。</p>

ホームページ

観光目的地のホームページはシステムの様々なコンポーネントを統合し、それらが広範囲に伝わ
ることを可能にする。このホームページは、利用者にとって親しみやすいプラットフォーム上で
デザインすることが求められ、現地アクターにとってそのアップデートが容易にできることに留
意する。そのホームページの開発については、このプロジェクトに関心を示す現地コミュニティ

のメンバーに委託し、その維持管理については、地域 CDT と主導グループに支援を求めることが考えられる。開発のステップは以下の通りである。

- 観光目的地の個性を表現するホームページの概念とホームページ名をデザインする
- ドメインの習得
- 境界図の公表
- ガイド（案内書）「何を知っていますか？」の公表
- 参加アクターを対象とする独立したホームページ
- サービスと緊急連絡のためのディレクトリー
- フェイスブックとの連携
- 中核アクターを対象とした維持管理とアップデートに関する研修

ファミトリップ

プロモーターに参加を勧誘するため主要な観光地をベースとした旅程をデザインし、それ以降については時期を考慮し、また関係者からの要請に応じて旅程の調整を行う。

参加者に対し彼らが旅行に出発する前に概略の旅程表を配布し、現地アクターは想定される時間と移動を念頭に入れながら詳細なツアー内容を準備する。

ファミトリップの旅程の書式

時間帯	ツアー内容	参加者	留意点
活動の開始・終了時間	活動の内容	各活動の責任者と現地の支援者	参加者への提言

以下にファミトリップ中にアテンドされる参加者の業種に応じたそれぞれの留意事項について記載する。

マスコミ関係者

マスコミ関係者にとって興味を引く或いは最新の興味深いニュース。特定のマスコミ分野（文化、自然、政治、社会等）の団体の場合、その団体特有の興味分野に準じたツアー内容と会見を設定することとするが、その場合グループが設定した戦略に逸脱しないことに留意する。地域のイメージを高めるのに役立つ記事が掲載されるようにプレス向けにレジメを準備する。

ツアーオペレーター

料金とイベントについて交渉可能なサービスの提供者との会見。

公務員と投資家

開発を目指す地区とプロジェクトの掘り出し及び現地リーダーとの会見。概要書と特定のプロジェクトの準備。



見本市への参加

現地アクターの観光見本市への参加は様々な点で有効である。例えば、特別な旅行商品の準備のための締切日を決定する、顧客、サプライヤー、協力者との関係を築く、トレードマークの呼び起こしを行う、競合者の観察・分析を行う、などである。

国内あるいは国際見本市へ参加する場合の留意点は以下の通りである。

1. 時間、金額そして期待される結果をもたらすのに必要な努力に関しての費用対効果分析を行う
2. イベントに参加するバイヤー、協力業者、政府役人の性格や要望事項を分析することにより対象となる観光客を特定する。
3. 達成すべき目的と戦略を策定する。
 - a. 事前を取得した会見約束の日程をメモする。
 - b. 適切な資料を準備する。
 - c. コンタクトを取った人々のデータベースを作成する。
 - d. 見本市の期間中にコンタクトを取得することができた相手とその関係を継続する。